参考資料③

説明会資料及びアンケート調査結果

説明会資料及びアンケート調査結果

（1） 説明会資料

● 事前配布（自治会長宛）
- 新たなバス交通の運行計画（案）の開催について …………………… 1

● 当日配布（出席者用）
- 新たなバス交通の運行計画（案）について（スライド） …………… 9
- 運行ルート（案）（図面） …………………………………… 25
- アンケート調査票 …………………………………… 41

（2） アンケート調査結果

- 全体 …………………………………………… 43
- 西部 …………………………………………… 44
- 中部 …………………………………………… 46
- 東部 …………………………………………… 49
- 北部 …………………………………………… 53

⑴ 分科会資料
● 事前配布（自治会長宛）
● 新たなバス交通の運行計画（案）の開催について

緑豊かな北大阪都市みのお
箕面市

平成２１年（2009 年）９月

自 治 会 長 各 位

箕面市地域公共交通活性化協議会事務局
（箕面市地域創造部交通政策課）

新たなバス交通の運行計画（案）の説明会の開催について（お知らせ）

拝啓　初秋の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は箕面市の交通政策に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
先般、自治会長様にお願いいたしました、「市内を移動するためのバスに関するアンケート調査」について、調査の趣旨をご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございました。
ご回答頂きましたアンケート結果をもとに、新たなバス交通の具体的な運行ルート等の検討を行い運行計画（案）をとりまとめることができました。
つきましては、新たなバス交通の運行計画（案）について、「市民に愛され使いたくなるバス」を目指して、市民のみなさまのご意見をいただき、更に検討を進めるために、市内の各コミュニティ・センター等で説明会を開催致しますので、ご出席賜りますよう、お願い申し上げます。

記

１．アンケート調査の結果について（別紙１）

２．運行計画（案）について（別紙２）

３．説明会の開催について（別紙３）

箕面市地域公共交通活性化協議会事務局
（箕面市地域創造部交通政策課）
担当者：中村、村上、土屋
〒562-0003　大阪府箕面市西小路４－６－１
TEL: 072-723-2121（内3447）
FAX: 072-723-2096
E-mail:koutuu@maple.city.minoh.lg.jp

別紙1

自治会アンケート調査の結果について

1. 概要

目　　的：ルート案やダイヤ案（たたき台）に、地域住民のライフスタイルやローカルバスネットワークに関する意向を反映させるため
調　査　日：６月中旬～７月上旬
調 査 対 象：市内の全ての自治会（242 自治会）
調 査 方 法：自治会長に対して質問を実施、郵送にて回収
調 査 項 目：市内を移動するためのバスの充実度
市内を移動するためのバスで不足している内容
地域のそばにあるバス停の位置
バスの利用を促進するための方法
結　　果：
回 答 率：75.2%（182 自治会が回答）
傾　　向：バスサービスは、西部の丘陵、中部の今宮・西宿地区、東部の小野原地区、北部などでは不足していると感じる人（自治会）が多い。
バスを利用して行きたい場所は、市立病院、かやの中央、箕面駅、市役所、船場団地、箕面駅周辺商業施設などを挙げる人（自治会）が多い。

2. バスサービスの充実度／バス利用促進策の意向

●バスサービスの充実度

バスサービスの充実度を充実している（たいへん充実、充実、どちらかといえば充実）と考えている割合は、市内でもバスサービスが充実している中部の国道 171 号北側や東部の国道 171 号沿い、鉄道を含めた公共交通サービスが充実している西部の箕面駅周辺や国道 171 号沿いで高い傾向にありました。（裏面参照）

一方、市内ローカルのバスサービスが不足している東部の小野原地区、中部の西宿～今宮周辺、西部の丘陵、北部では不足している（たいへん不足、不足、どちらかといえば不足）と考えている割合が高い傾向にありました。

このことから、概ね現行のバスサービスによって、充実度の考えに差が生じていることが考えられます。

●バス利用促進策の意向

バスの利用を促進するための方策は、市内のバスサービスが充実していると考えているエリアと不足していると考えているエリアで傾向が分かれました。（裏面参照）

充実していると考えているエリアでは、「バスの増発」や「Ｍバスの自由な利用」などの意見の割合が高く、さらにバスに乗りやすくしてほしいとの意向が強いことが考えられます。

不足していると考えているエリアでは、「路線の新設・充実」の意見の割合が高く、市内ローカルのバスサービスを改善してほしいとの意向が強いことが考えられます。

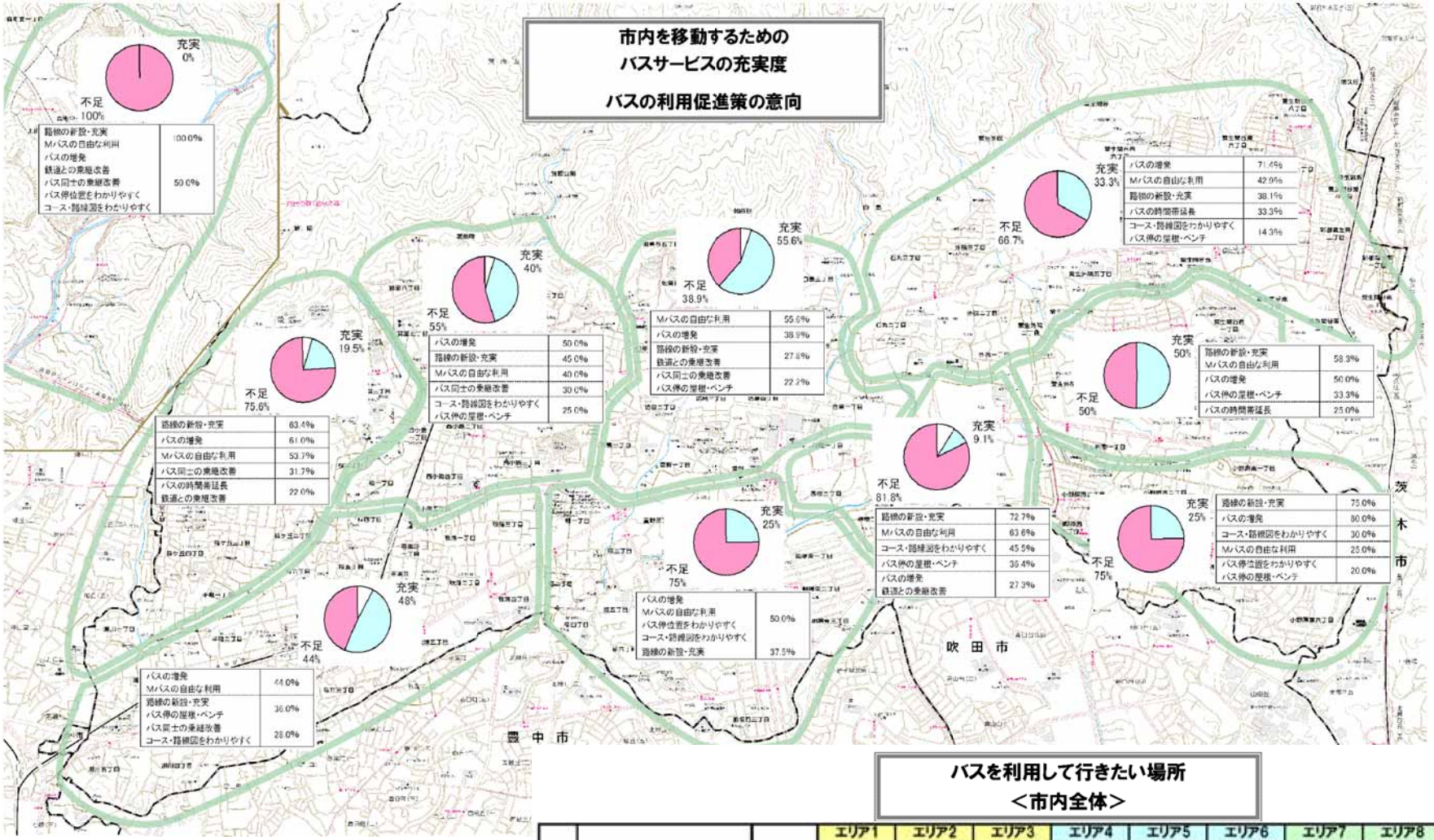
3. バスを利用して行きたい場所

希望する行き先（目的地）として、市立病院（ライフプラザ）が市内全てのエリアから挙げられ、かやの中央、箕面駅、市役所、船場団地、箕面駅周辺商業施設などが多くのエリアから挙げられました。（裏面参照）

このうち、最も多く挙げられた市立病院について、現在のバスサービスを見ると、ほぼ全ての地区からＭバスが運行されているため、アクセスそのものについては確保されています。ただし、路線バスと補完し合いながら高い頻度で運行されている地区と運行本数が限られている地区を比較すると、バスサービスの差が非常に大きくなっています。

その他の場所（目的地）について見た場合も、同様にバスサービスに差があります。

このことから、市内ローカルのバスサービスの差を改善していくことが、ひとつの課題として考えられます。



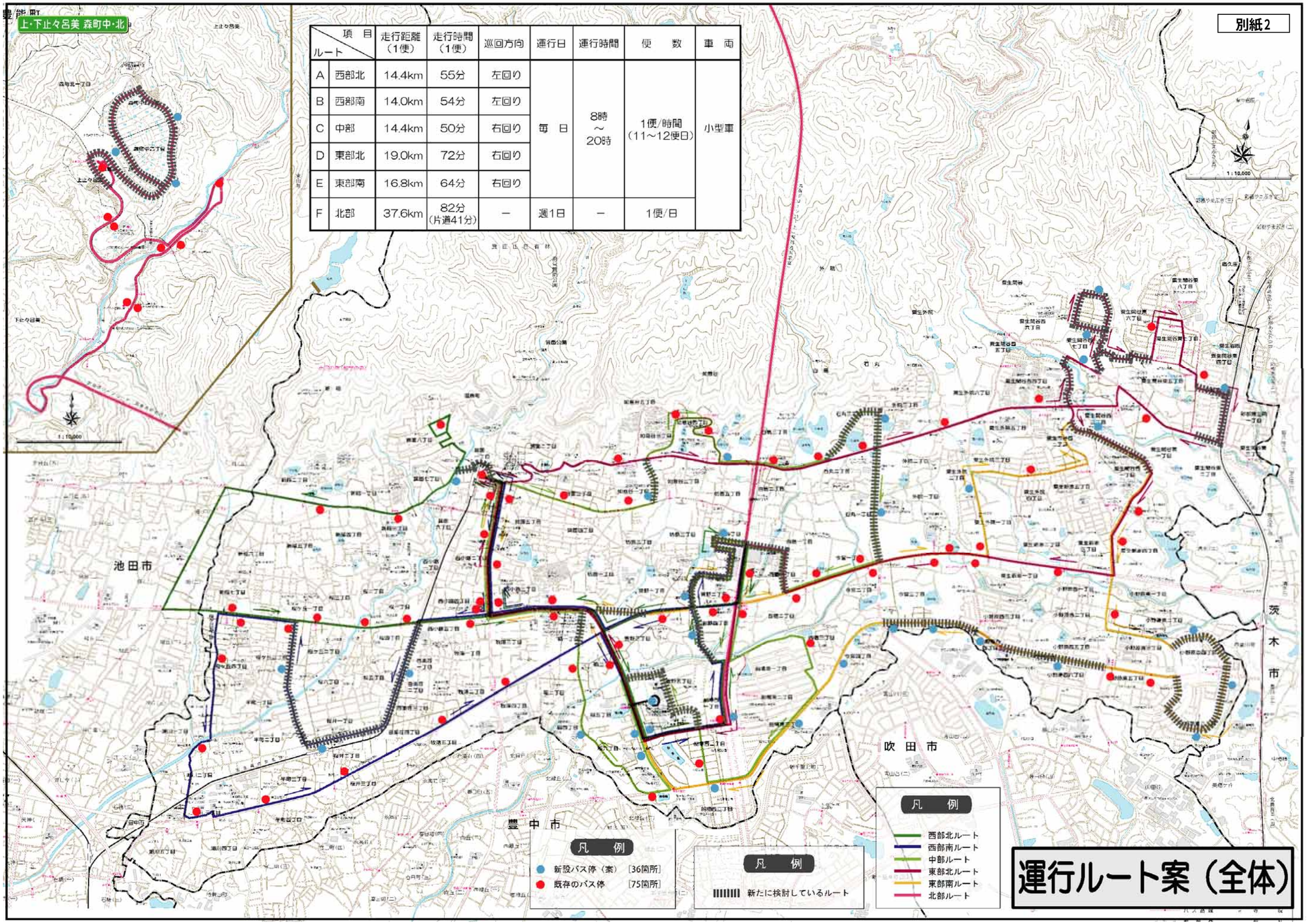
バスを利用して行きたい場所
＜市内全体＞

順位	目的地	回答数	エリア1 西部・丘陵	エリア2 西部・箕面駅周辺	エリア3 西部・国道171号沿い	エリア4 中部・国道171号北側	エリア5 中部・国道171号南側	エリア6 中部・今宮～西宿周辺	エリア7 東部・山麓線沿い	エリア8 東部・国道171号沿い	エリア9 東部・小野原周辺	エリア10 北部
1	市立病院 ・ライフプラザ	69	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2	かやの中央(ヴィソラなど)	59	●	●	●		●	●	●	●	●	
3	箕面駅	49	●			●		●	●	●	●	●
4	市役所	35			●		●				●	
5	船場団地(SSOKなど)	29	●		●	●				●	●	
6	箕面駅周辺商業施設	26	●				●	●	●		●	

●印は、各エリアで10%以上の解答があった目的地

別紙2

ルート ＼ 項目		走行距離（1便）	走行時間（1便）	巡回方向	運行日	運行時間	便数	車両
A	西部北	14.4km	55分	左回り	毎日	8時～20時	1便/時間（11～12便日）	小型車
B	西部南	14.0km	54分	左回り				
C	中部	14.4km	50分	右回り				
D	東部北	19.0km	72分	右回り				
E	東部南	16.8km	64分	右回り				
F	北部	37.6km	82分（片道41分）	－	週1日	－	1便/日	



別紙3

新たなバス交通の運行計画（案）の説明会を開催します

市では、公共施設巡回福祉バス（M バス）と路線バスとの連携又は一体化により、新たなバス交通を整備し、バスによる市内移動を円滑にすることを進めています。

新たなバス交通については、平成２２年度からの実証運行（実験的な運行）をめざし、市民が参画した協議会・分科会で、市民のみなさんと共に具体的な運行計画案を作成しました。

この、運行計画（案）について、市民のみなさんに愛され使いやすいバスにするため、ご意見をいただき、更に検討を進めるために、市内１３ヶ所で説明会を開催します。

月	日	曜日	時　間		会　　場
10	5	月	午後	7:00～8:30	南小会館（桜のまちの家）
	6	火	午後	7:00～8:30	中小会館（四季彩の家）
	7	水	午後	7:00～8:30	西小会館（星座の家）
	8	木	午後	7:00～8:30	箕面小会館（日時計の家）
	9	金	午後	7:00～8:30	西南小会館（かがり火の家）
	10	土	午前	10:30～12:00	豊川南小会館（太陽の家）
			午後	３:00～4:30	とどろみの森学園
	13	火	午後	7:00～8:30	萱野小会館（くすの木の家）
	14	水	午後	7:00～8:30	豊川北小会館（鐘の鳴る家）
	15	木	午後	7:00～8:30	東小会館（みどりの家）
	16	金	午後	7:00～8:30	萱野東小会館（灯ろうの家）
	17	土	午前	10:30～12:00	萱野北小会館（如意谷の里）
			午後	３:00～4:30	北小会館（北斗の家）

※ご都合の良い会場にご来場ください。また、車での来場はご遠慮ください。

問い合わせ先
箕面市地域公共交通活性化協議会事務局
（箕面市地域創造部交通政策課）
担当者：中村、村上、土屋
〒562-0003　大阪府箕面市西小路４丁目６番１号
TEL:072-723-2121（内3447）
FAＸ:072-723-2096
E-mail:koutuu@maple.city.minoh.lg.jp

● 当日配布（出席者用）

- 新たなバス交通の運行計画（案）の開催について

新たなバス交通の運行計画（案）の説明会

平成２１年１０月

箕面市地域公共交通活性化協議会

目　次

１．説明会の主旨

２．バス交通の現状と課題

３．市内移動のバス交通の必要性

４．これまでの検討経過

５．協議会、分科会の概要

６．これまでの協議会、分科会の取り組み経過

７．計画づくり

８．運行計画（案）

９．整理事項

10. 今後の進め方

１．説明会の主旨

- 市が運営する公共施設巡回福祉バス（Mバス）と路線バスとの連携又は一体化により、市内移動を円滑にするため、Mバスに変わる『新たなバス交通』として、来年秋には、実証運行（実験的な運行）を実施する予定です。

- この『新たなバス交通』の運行計画（案）を市民参加のもとで作成したので、市内小学校区１３箇所で説明会を開催し、説明会での意見を踏まえ、さらに検討を加え、市民のみなさんに愛され、使いやすいバスを目指します。

２．バス交通の現状と課題（1）

■路線バス

箕面市内の循環は36・37系統（箕面山麓線）のみ

循環便の１日当たりの利用者は約440人

31便中、完全な循環便は１日14便

市外の千里中央駅や北千里駅への交通は充実

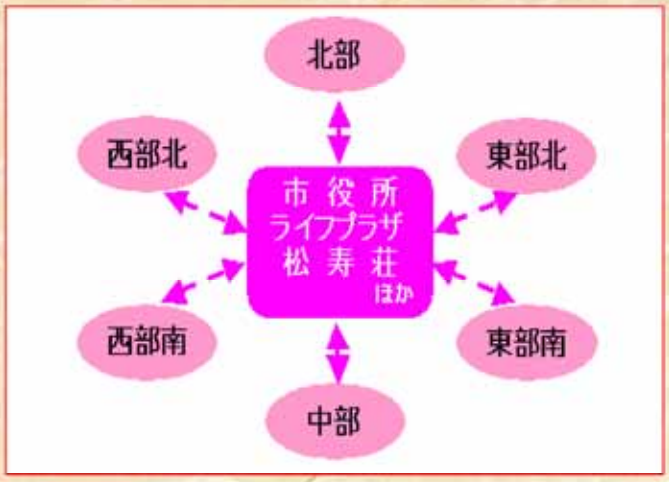
千里中央発着　本数約　約1,000本／日
系統数　30系統
乗降者　約26,000人／日

①市内移動のバスは不足している
②鉄道駅に行くバスは充実しているが、増便など更なる充実を求める要望もある

2．バス交通の現状と課題（2）

■Mバス

- 市内の主要な公共施設への交通のために無料で運行
- ルートは全６コース
  １日当たりの利用者は
  約860人
  ６コース合計で１日39便
  （月～土　運行）
  ※北部は３、８の付く日に運行
- 利用したことがある市民13%



市内移動のバスではあるが、公共施設への交通を目的として運行していることから
「買物などで自由に利用したい」
「利用するのに気が引ける」
「運行サービスを向上してほしい」　**といった要望が強い**

3．市内移動のバス交通の必要性

■ 路線バス
- 市内移動の充実　採算面などからバス事業者だけでの取り組みには限界

■ Mバス
- 運行サービスの向上　白ナンバーの自家用バスでのサービス向上には限界
- 買物などの利用　有料化してもよいので、気軽に利用したいとの要望が多い

市民満足度の低いバス交通に対して、路線バスとMバスを個別に充実させることは困難

地域の日常生活や社会生活における円滑な移動、市内の東西方向の移動を確保するためには、路線バスとMバスとの連携又は一体化した『新たなバス交通の整備』が必要不可欠

4．これまでの検討経過

箕面市内バス路線網整備研究会議

（平成18～20年度）

箕面市と阪急バスで、Mバスの路線バス化に向けて研究会議を設置

市内移動について検討

箕面市交通ネットワーク活性化検討協議会

（平成20年度）

国（近畿運輸局）が中心となり、大阪府、箕面市、豊中市、交通事業者、地域住民・ＮＰＯ等の関係者で、公共交通の活性化に向けて協議会を設置

公共交通のあり方について検討

市内移動を円滑にする新たなバス交通の整備が必要

平成21年3月～

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく
箕面市地域公共交通活性化協議会を設置して『新たなバス交通』を検討

鉄道駅に行く路線バスのサービス改善策が必要

平成21年4月～

バス事業者・市などで取り組みを開始

・バスマップを作成し、全戸配布（市）
・白島系統等の増便や運行時間帯の延長 などを実施（阪急バス）

5．協議会、分科会の概要

国（近畿運輸局）

◆連携計画策定に係る経費を定額補助
◆総合事業計画の実施に要する経費補助（1/2以内）

補助金
評価
アドバイス

連携計画送付
事業フォローアップ報告

箕面市地域公共交通活性化協議会

■協議会の構成（３２名）

- 学識経験者
- 交通事業者関係機関
- 市民（住民 利用者 NPOなど）
- 行政（国 大阪府 箕面市）
- 商工関係者
- その他（道路管理者 公安委員会）

■分科会の設置（５２名）

- ○ 市民委員　24名
- ○ NPO　3名
- ○ 特定不便地域　2名
- ○ Mバス利用者　3名等が参加し運行計画（案）等を作成

■主な事業

① 連携計画の策定
② 実証運行の実施
③ 事業フォローアップの実施

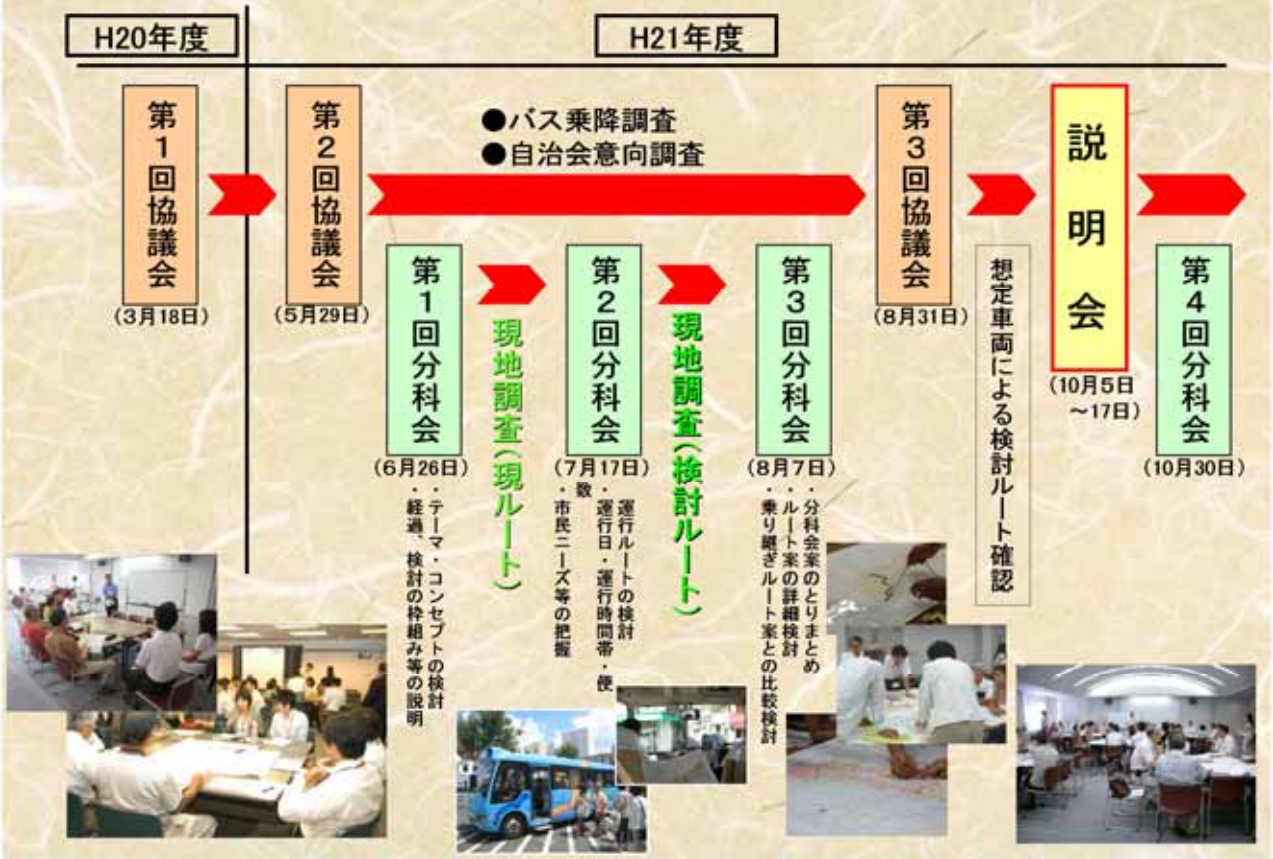
運営経費負担
実証運行経費一部負担

箕面市（事務局）

◆運営に係る経費を負担
◆実証運行に係る経費の一部を負担

連携計画の作成契約 → コンサルタント
実証運行の実施契約 → バス事業者

6．これまでの協議会、分科会の取り組み経過



7．計画づくり（1）

計画づくりの枠組み

① 運行サービスは、Mバスよりも飛躍的に向上させるため、国の補助金を導入し、実証運行を実施する。

② 誰でも乗れるようにするため、運賃が必要となるが、実証運行初年度の運賃収入は、収入の３５％確保することを目標とする。

③ 市民意向を把握するため、バス乗降調査や自治会意向調査を実施するとともに、その調査結果等を活用し、市民意向を反映した計画とする。

7．計画づくり（2）

■市民意向の把握

●バス乗降調査（Mバス・路線バスの一部）

■ 調査対象

Mバスの全コース全便と路線バス（阪急バス）の箕面山麓線（36・37系統）の循環便（14便）

■ 調査・質問項目

- 利用区間、時間帯
- 年齢
- 利用頻度
- 利用目的（路線バスのみ）

総利用者数

Mバス（全コース）：862人　　路線バス（循環便）：440人

Mバスのコース別の内訳

西部北コース：212人　　東部北コース：274人
西部南コース：175人　　東部南コース：　78人
中　部コース：110人　　止々呂美コース：1人

7．計画づくり（3）

●自治会意向調査①

■ 調査対象

市内の全ての自治会（２４２自治会）

■ 質問項目

- 市内を移動するためのバスの充実度（充実⇔不足）
- 市内を移動するためのバスで不足している内容
- 地域のそばにあるバス停の位置
- バスの利用を促進するための方法
- バスを利用して行きたいところ

回答率　75．2％

１８２自治会が回答

7．計画づくり（4）

自治会意向調査②

■ バスを利用して行きたい場所

順位	目的地	回答数	エリア1 西部・丘陵	エリア2 西部・箕面駅周辺	エリア3 西部・国道171号沿い	エリア4 中部・国道171号北側	エリア5 中部・国道171号南側	エリア6 中部・今宮～西宿周辺	エリア7 東部・山麓線沿い	エリア8 東部・国道171号沿い	エリア9 東部・小野原周辺	エリア10 北部
1	市立病院 ・ライフプラザ	69	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2	かやの中央（ヴィソラなど）	59	●	●	●		●	●	●	●	●	
3	箕面駅	49	●			●		●	●	●	●	●
4	市役所	35			●		●				●	
5	船場団地（SSOKなど）	29	●		●	●				●	●	
6	箕面駅周辺商業施設	26	●				●	●	●		●	

●印は、各エリアで10%以上の解答があった目的地

7．計画づくり（5）

■調査結果等に基づく市民意向

頻度

運行日

- 日曜日にも運行してほしい（現在のMバスは、月曜日から土曜日まで）

運行時間

- 運行時間を延長してほしい（現在のMバスは、８時すぎから１７時ごろまで）
  （病院の受付の時間に間に合わせたい、夕方の買物を済ませたあとに利用したいなど）

運行便数

- 運行便数を増やしてほしい（現在のMバスは、１～２時間あたり１便程度）

行先

① 市立病院（みのおライフプラザなど） ② かやの中央（ヴィソラなど）

③ 箕面駅 ④ 市役所 ⑤ 船場団地（ＳＳＯＫなど） ⑥ 箕面駅周辺

8．運行計画（案）（1）

■テーマ・コンセプト

『市民に愛され使いたくなるバス』

安心

・障害者や高齢者が**安心**して乗れる。
・定時サービスが提供でき、市民の誰もが**安心**して利用出来る。

便利

・買い物や病院など日常生活の移動が**便利**になる。
・市民活動や市民交流など社会生活の移動が**便利**になる。

元気

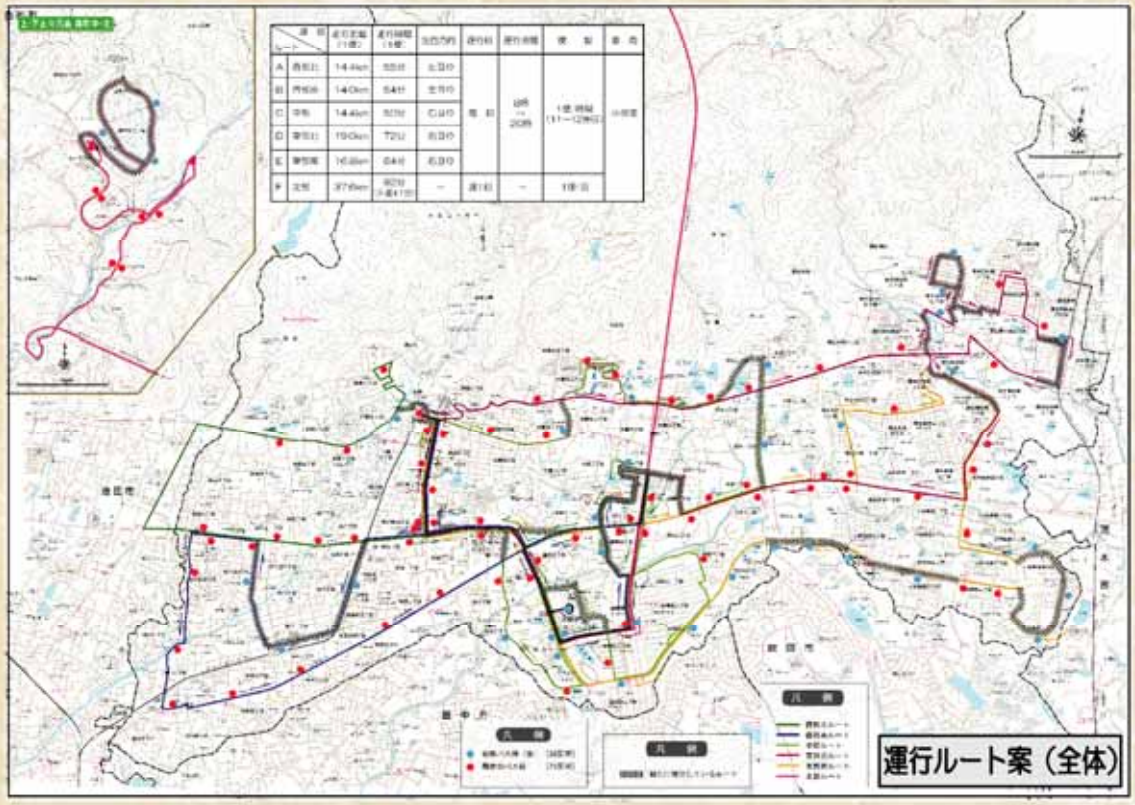
・外出する機会が増え健康増進につながり、自分が**元気**になる。
・市内移動が活発になり地域が活性化し、まちが**元気**になる。
・車からバス利用に転換し、環境負荷が軽減され、地球が**元気**になる。

連携

・鉄道と**連携**し、乗り継ぎの円滑等によりバス・鉄道利用者を拡大する。
・自転車と**連携**し、バス利用者を拡大する。
・商業施設と**連携**し、バス利用者を拡大する。

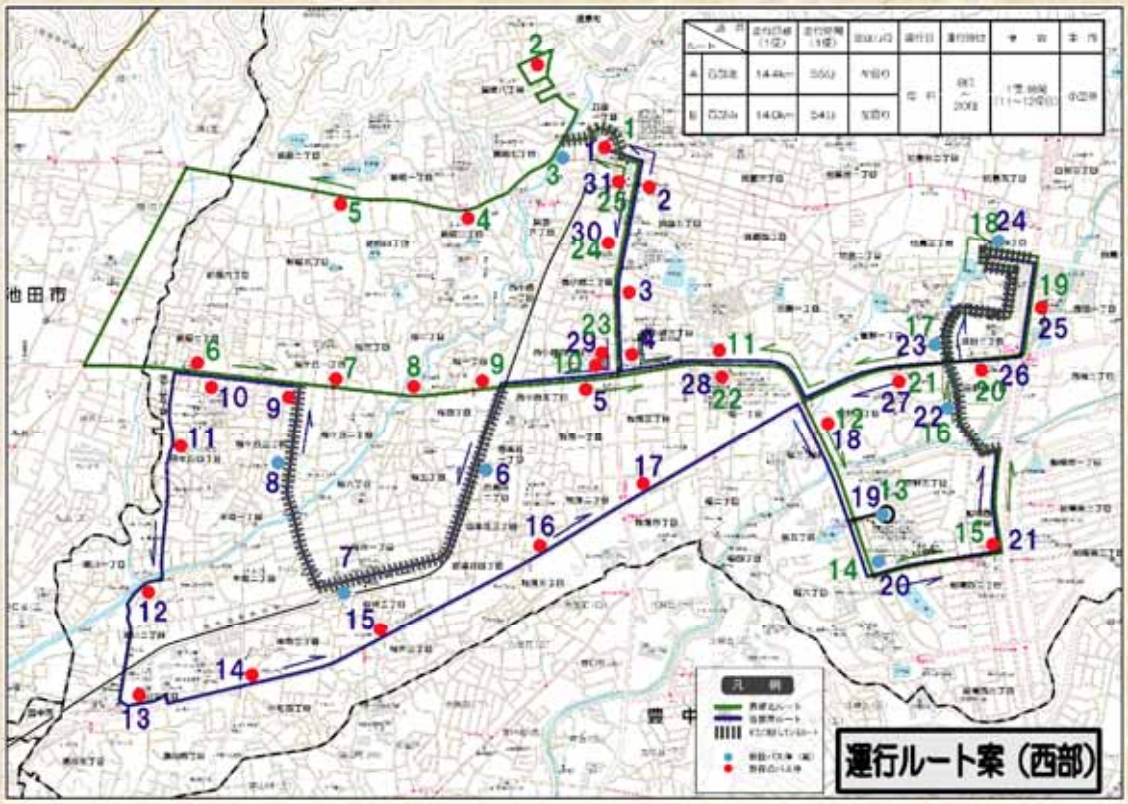
8．運行計画（案）（2）

■運行計画（全体）



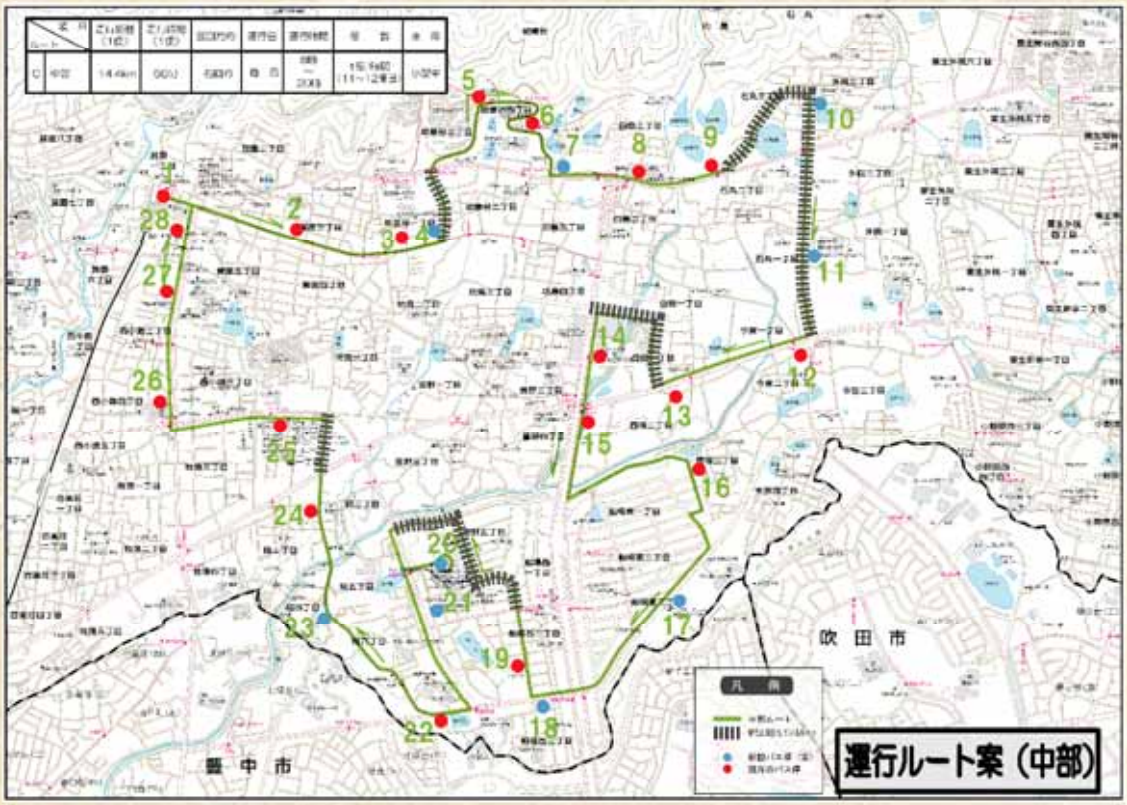
8．運行計画（案）（3）

■運行計画（西部）



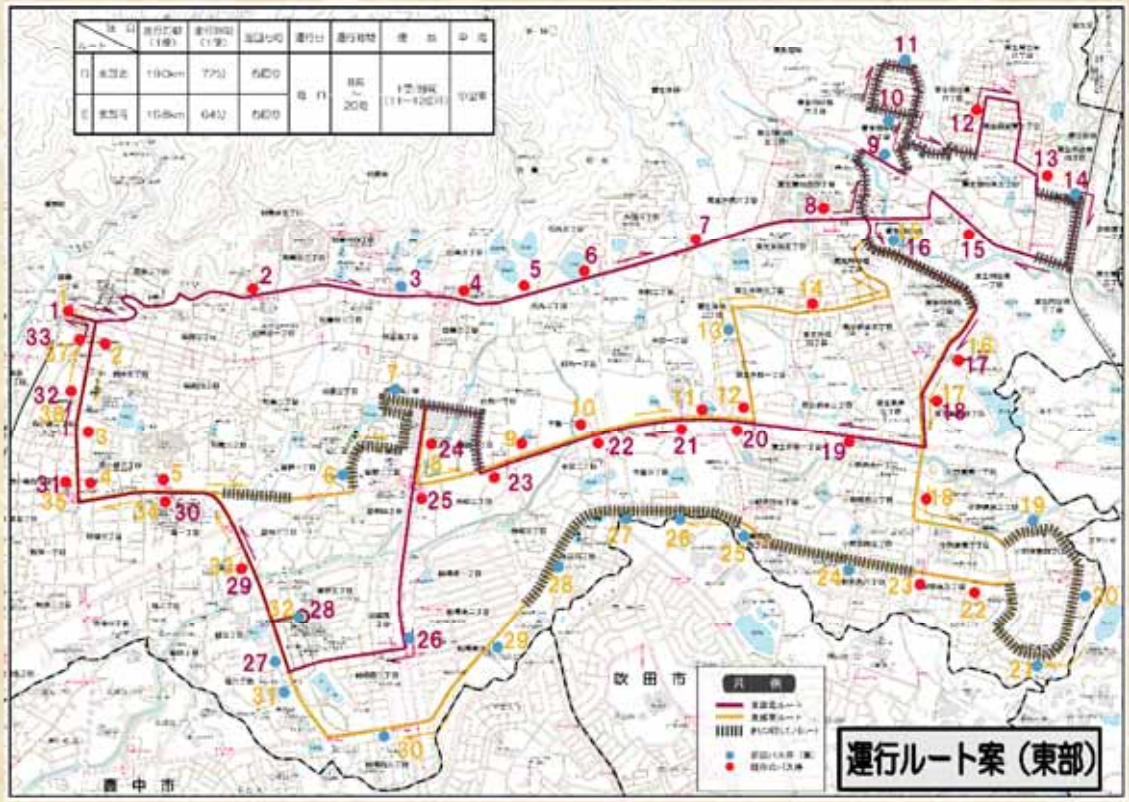
8．運行計画（案）（4）

■運行計画（中部）



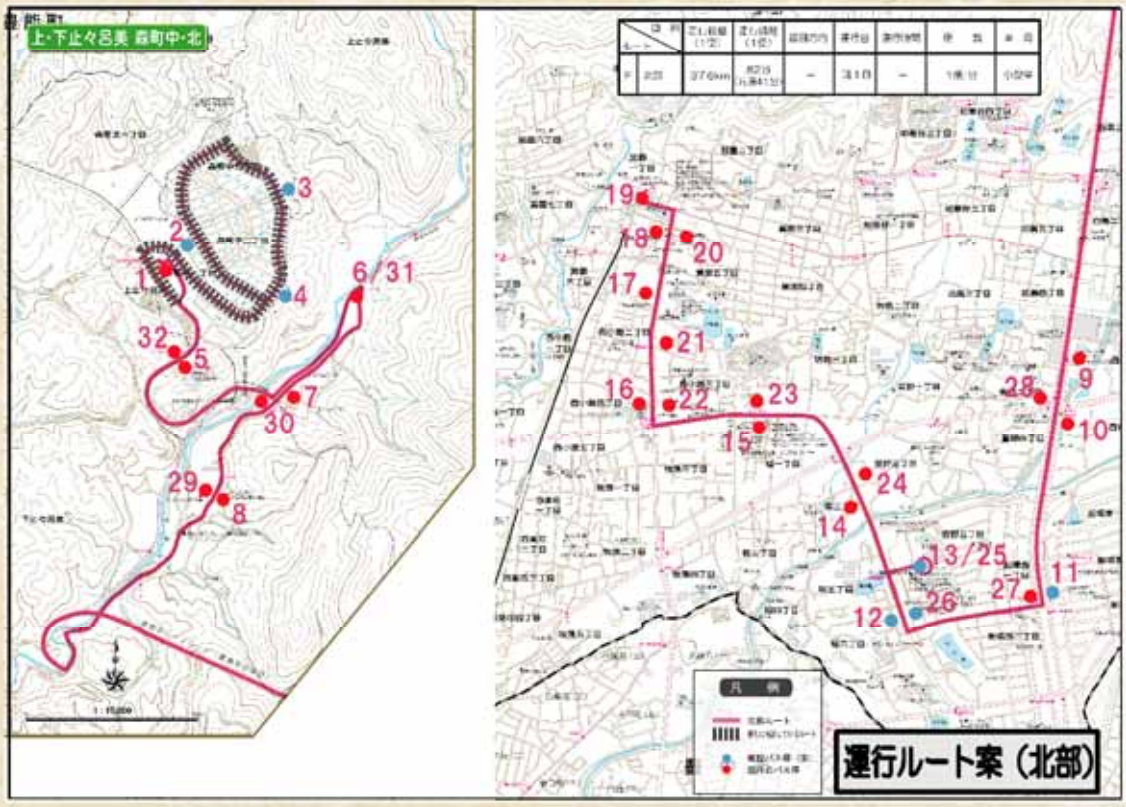
8．運行計画（案）（5）

■運行計画（東部）



8．運行計画（案）（6）

■運行計画（北部）



9．整理事項（1）

■説明会で意向把握が必要な事項

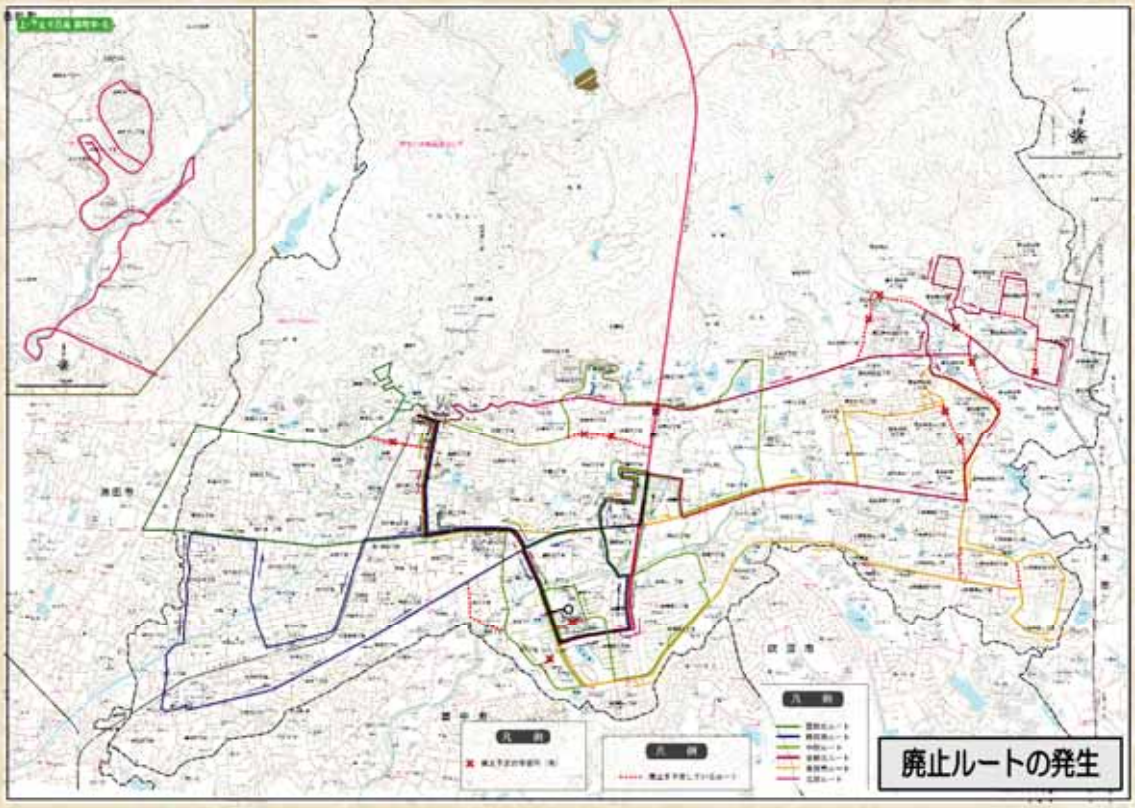
説明会で意向把握する項目	運行計画（案）	代替（案）又は対応（案）
巡回方向	一方向で1時間に1便	両方向にすれば一方向2時間に1便
積み残し	小型車の運行であるがダイヤ等で調整する	中型車にすれば、狭小な道路ではなく広い道路を運行するルートに見直し
所要時間が長い	各種調査結果の市民意向を踏まえたルート	所要時間を短縮すれば、一部ルートを削除・見直し
松寿荘への乗り入れ	安全面と効率面等から松寿荘は乗り入れない	安全面の課題が解決できれば所要時間が長くなっても松寿荘に乗り入れる。（又は特定便を乗り入れる）
新規ルートの設定	Mバスや路線バスが運行していない新規ルートを設定	新規ルートへの理解が必要
廃止ルートの発生	Mバスルートのうち廃止ルートが発生したため代替のバス停を設定	代替のバス停位置の理解が必要
新規バス停の設置	利用しやすいように、新規バス停36箇所を設定	警察協議で場所を特定したうえで、バス停前の住民の理解が必要
路線バスとの役割分担	東部北ルートと路線バスの山麓線が競合しているため、山麓線ルートのうち巡回ルートを見直し、箕面駅への往復便を充実（増便）	路線バス利用者の理解が必要

9．整理事項（2）

■松寿荘への乗り入れ

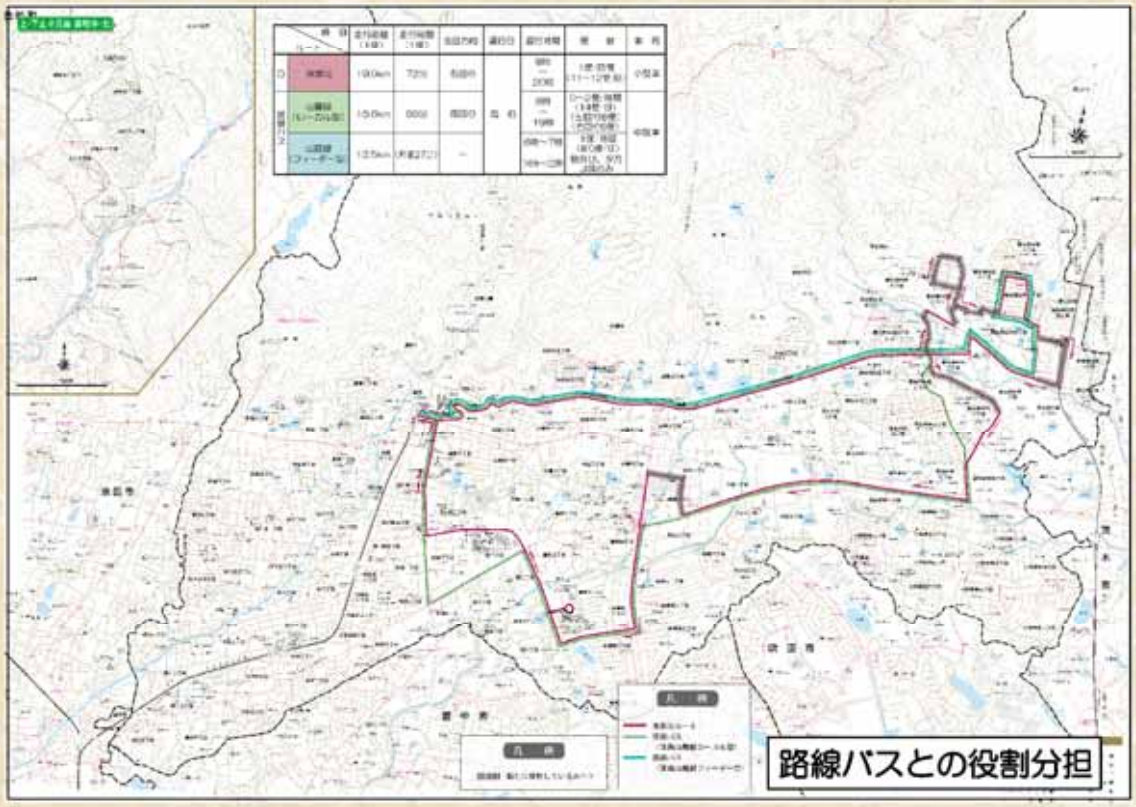
9．整理事項（3）

■廃止ルートの発生



9．整理事項（4）

■路線バスとの役割分担



１０．今後の進め方（1）

平成２１年度

説明会（市民意向の把握）

↓

説明会での市民意向を踏まえ運行計画（案）の修正
運賃・割り引き運賃、利用促進策、評価（見直し）基準の検討

↓

パブリックコメント

↓

運行計画（案）策定（箕面市地域公共交通総合連携計画策定）

平成２２年度～平成２４年度

国の補助も導入して
実証運行を行う

事後評価（毎年度実施）
運行実績を点検・評価し、市民意向も踏まえ
運行サービスや費用負担を見直す

平成２５年度～

運行サービスと費用負担のあり方を明確にして、
継続的な本格運行を目指す

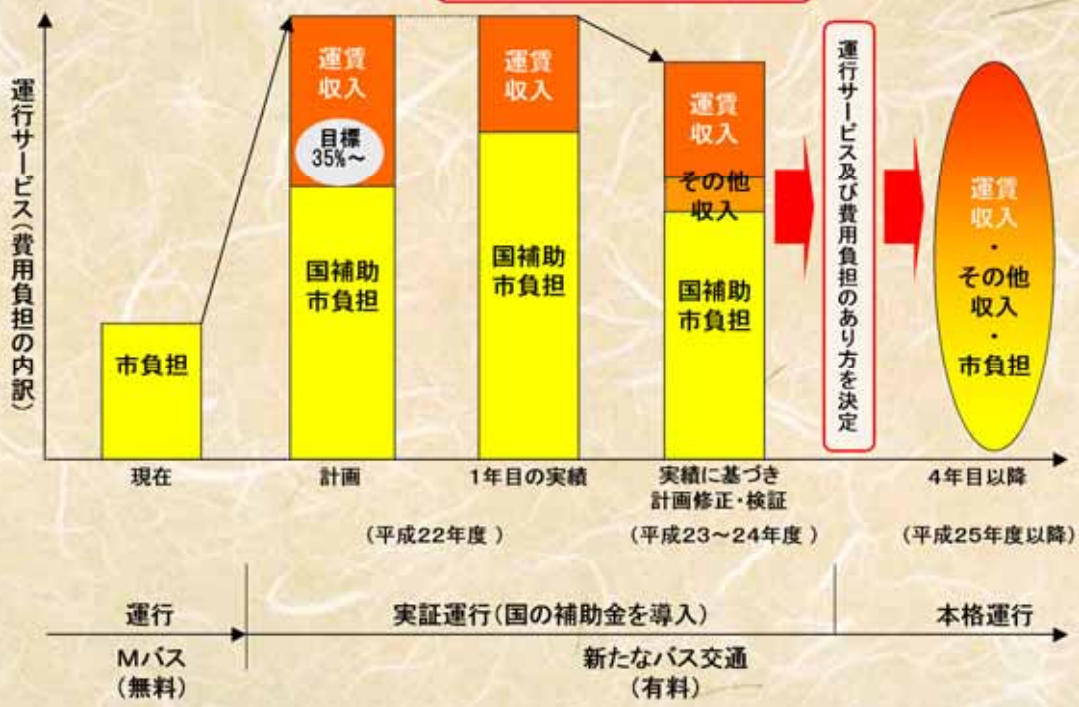
※著しく採算が合わない場合や、利用者が少なすぎる場合は、他の手段への転換も検討する

１０．今後の進め方（2）

● 利用者が少ない場合

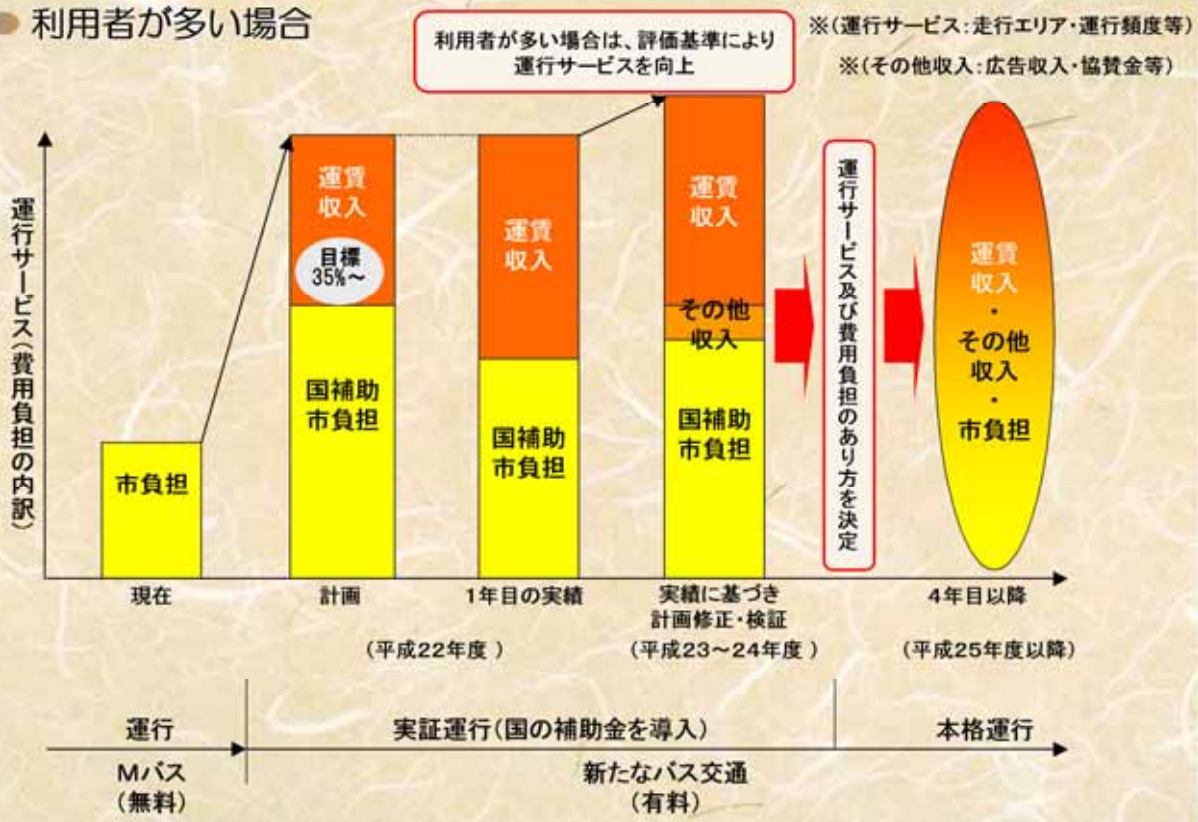
※（運行サービス：走行エリア・運行頻度等）

※（その他収入：広告収入・協賛金等）



１０．今後の進め方（３）

● 利用者が多い場合



１０．今後の進め方（４）

■新たなバス交通の維持・発展

今までのバス交通

○民間の交通事業者が支えてきたが、どうしても採算性や効率性が優先され経営されてきた。

○利用者もバスに乗るだけの「乗客」意識だけであり、また、車への利用に転換してきた。

○そのため、利用者減少→収入低下→サービス低下→利用者減少の悪循環に陥り、バス交通の弱体化が進行している。

新たなバス交通

○利便性と採算性・効率性の両面を、利用者である住民、交通事業者、行政が共に十分理解し、限られた財源の中で維持・発展させていく必要がある。

○また、利用者である住民は「バス交通を支える主体」としての意識を持って次の役割を担ってもらうことが重要となる。

①自発的な行動変革（自らが乗って、バスを維持発展させる意識と行動）

②地域の底力の発揮（公共交通について地域で考え行動）

地域の方々が利用しなければ、実証運行中に運行サービスは縮小する、
逆に
たくさんの方々が利用すれば、運行サービスを向上し便利なバスになる

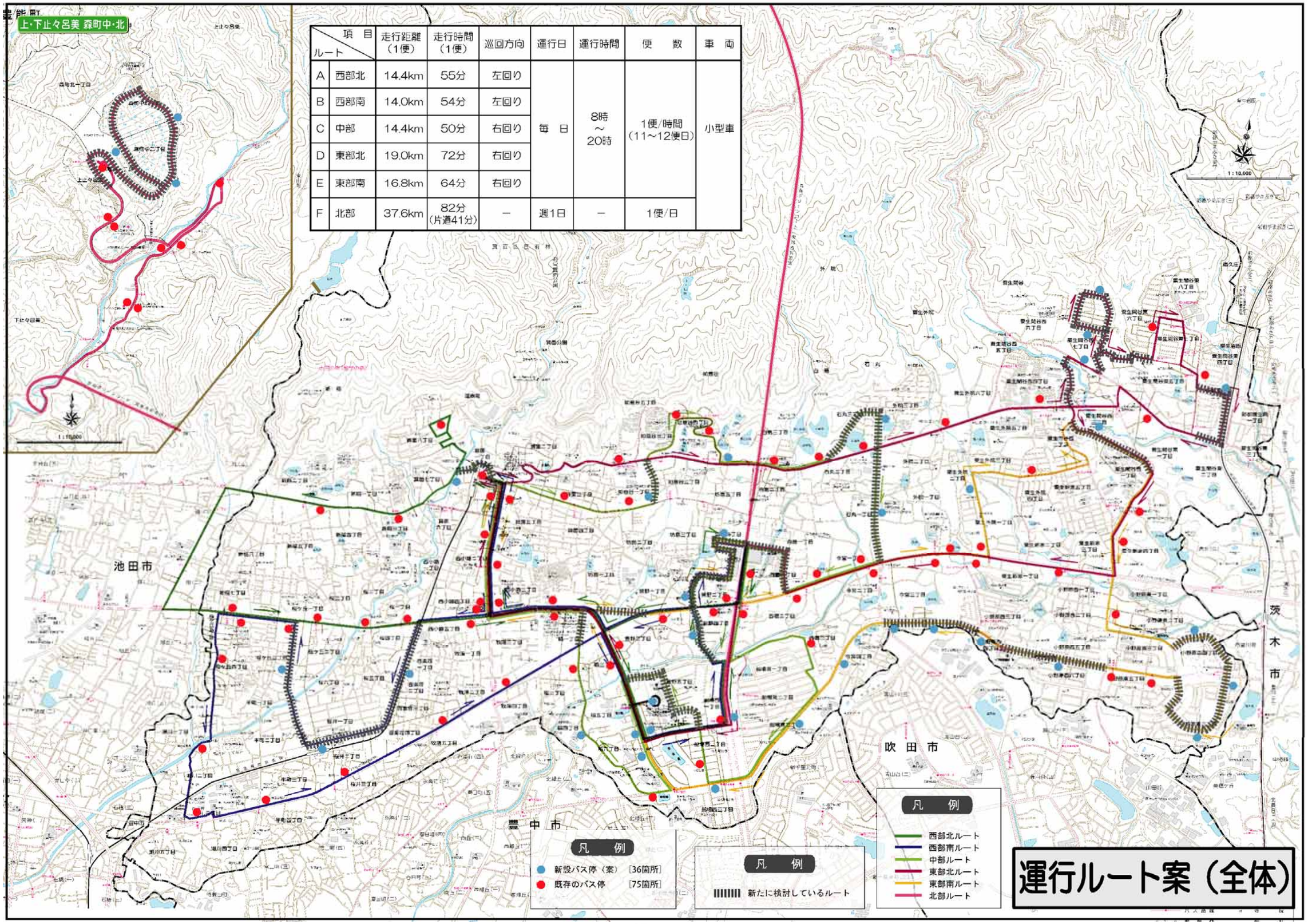
↓

新たなバス交通の維持・発展は地域のみなさんが担っています

路線バス

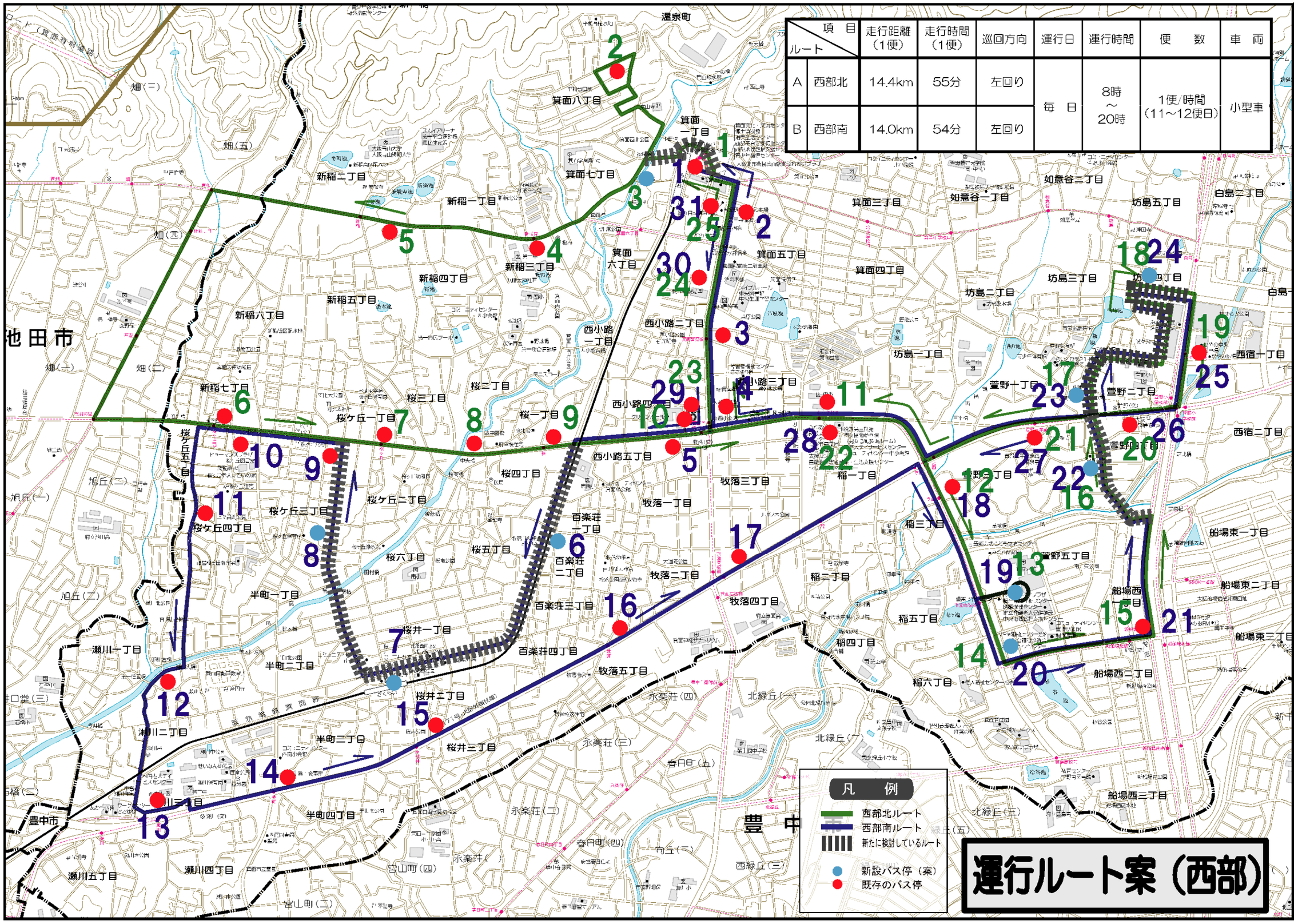
Mバス

想定している『新たなバス』

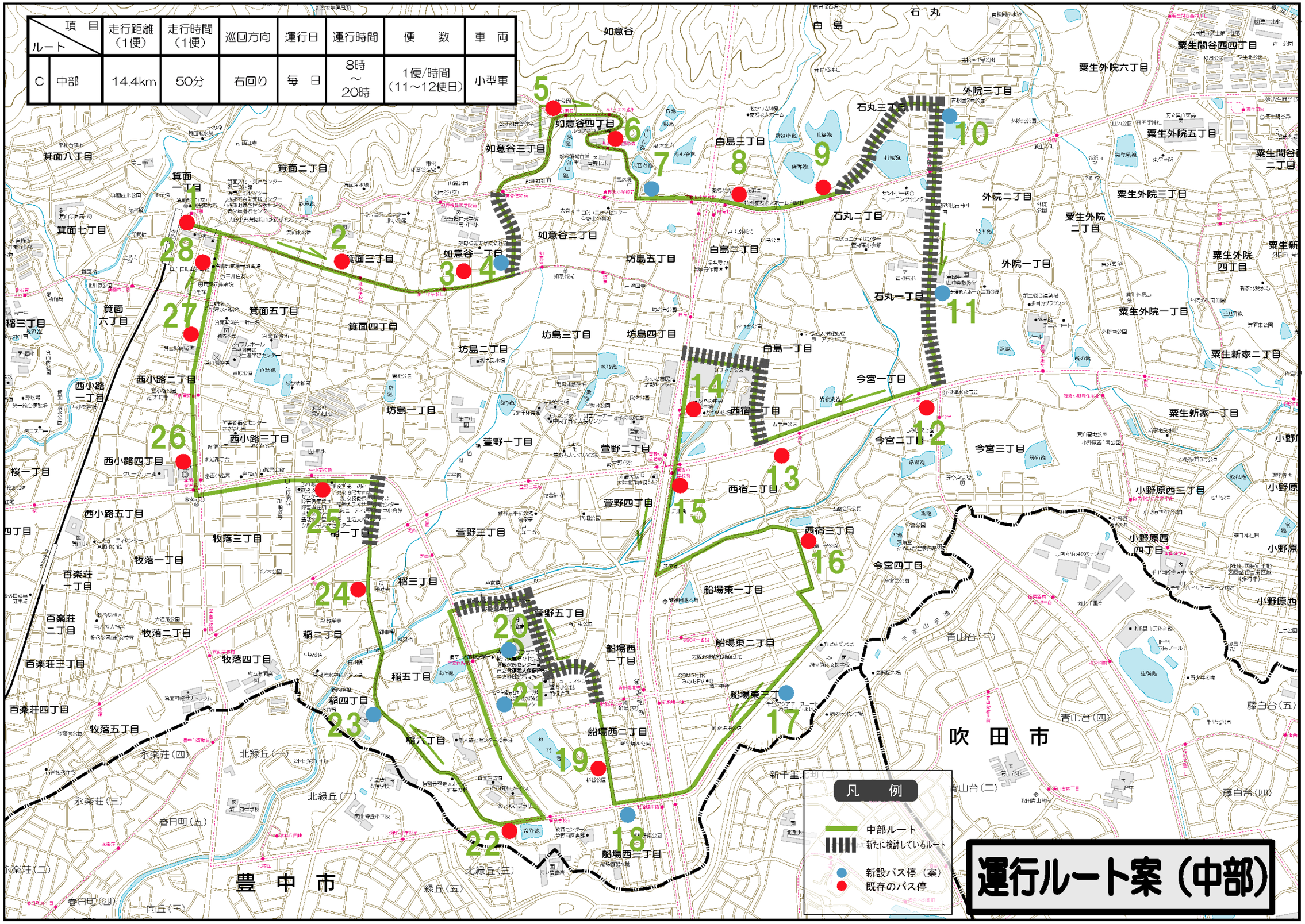


ルート ＼ 項目		走行距離（1便）	走行時間（1便）	巡回方向	運行日	運行時間	便数	車両
A	西部北	14.4km	55分	左回り	毎日	8時～20時	1便/時間（11～12便日）	小型車
B	西部南	14.0km	54分	左回り				
C	中部	14.4km	50分	右回り				
D	東部北	19.0km	72分	右回り				
E	東部南	16.8km	64分	右回り				
F	北部	37.6km	82分（片道41分）	－	週1日	－	1便/日	

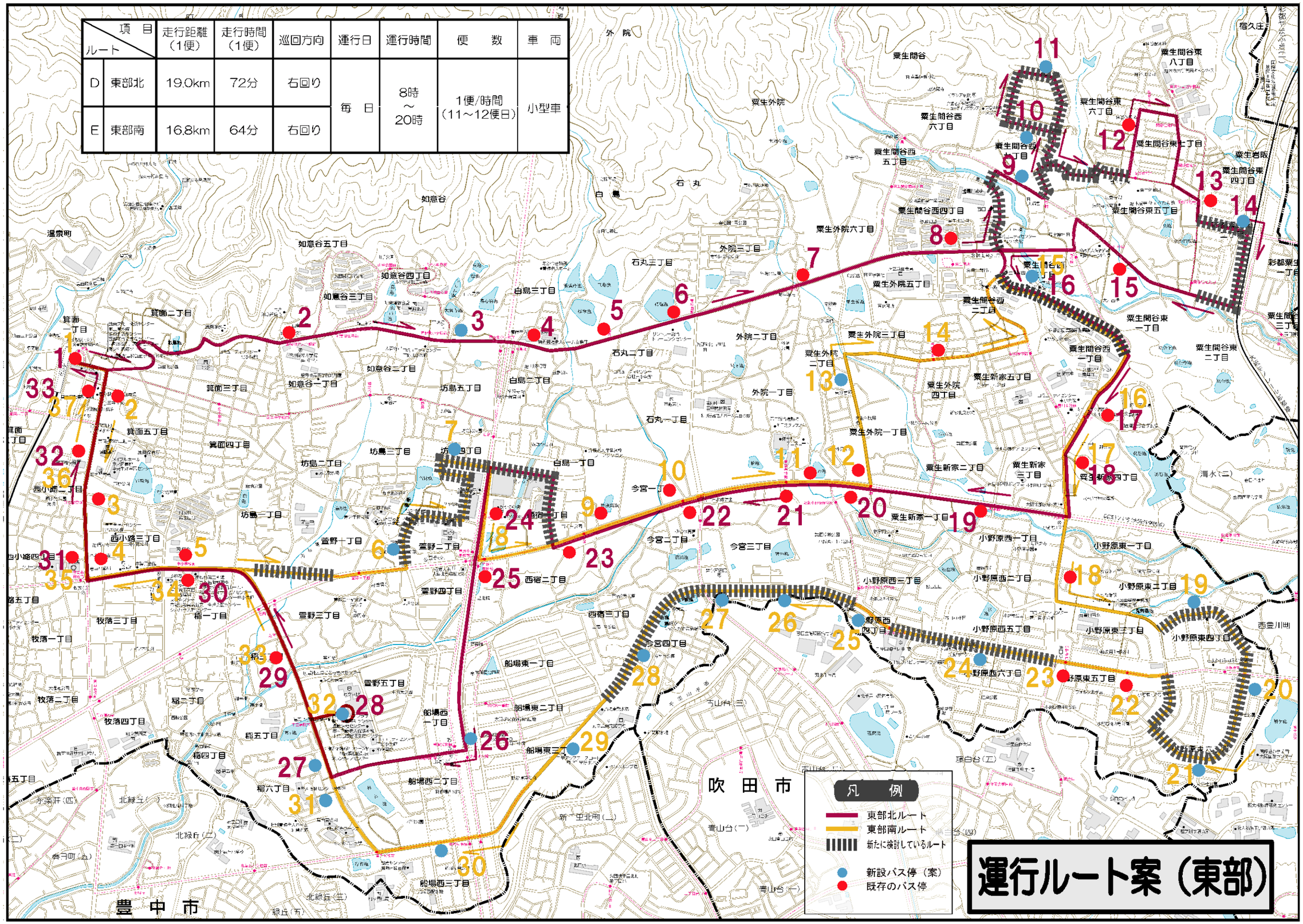
ルート＼項目		走行距離（1便）	走行時間（1便）	巡回方向	運行日	運行時間	便数	車両
A	西部北	14.4km	55分	左回り	毎日	8時～20時	1便/時間（11～12便日）	小型車
B	西部南	14.0km	54分	左回り				



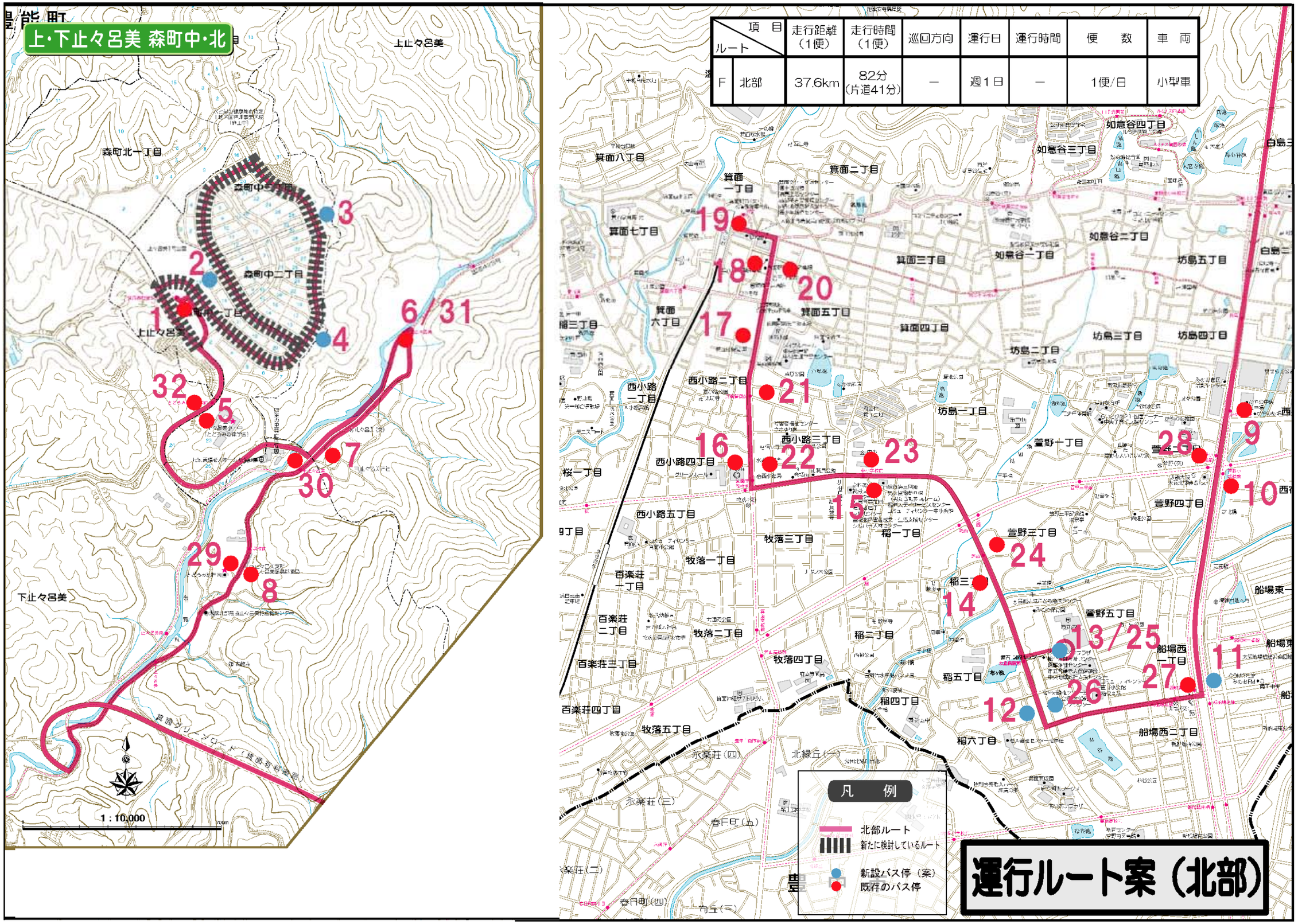
ルート ＼ 項目		走行距離（1便）	走行時間（1便）	巡回方向	運行日	運行時間	便数	車両
C	中部	14.4km	50分	右回り	毎日	8時～20時	1便/時間（11～12便日）	小型車



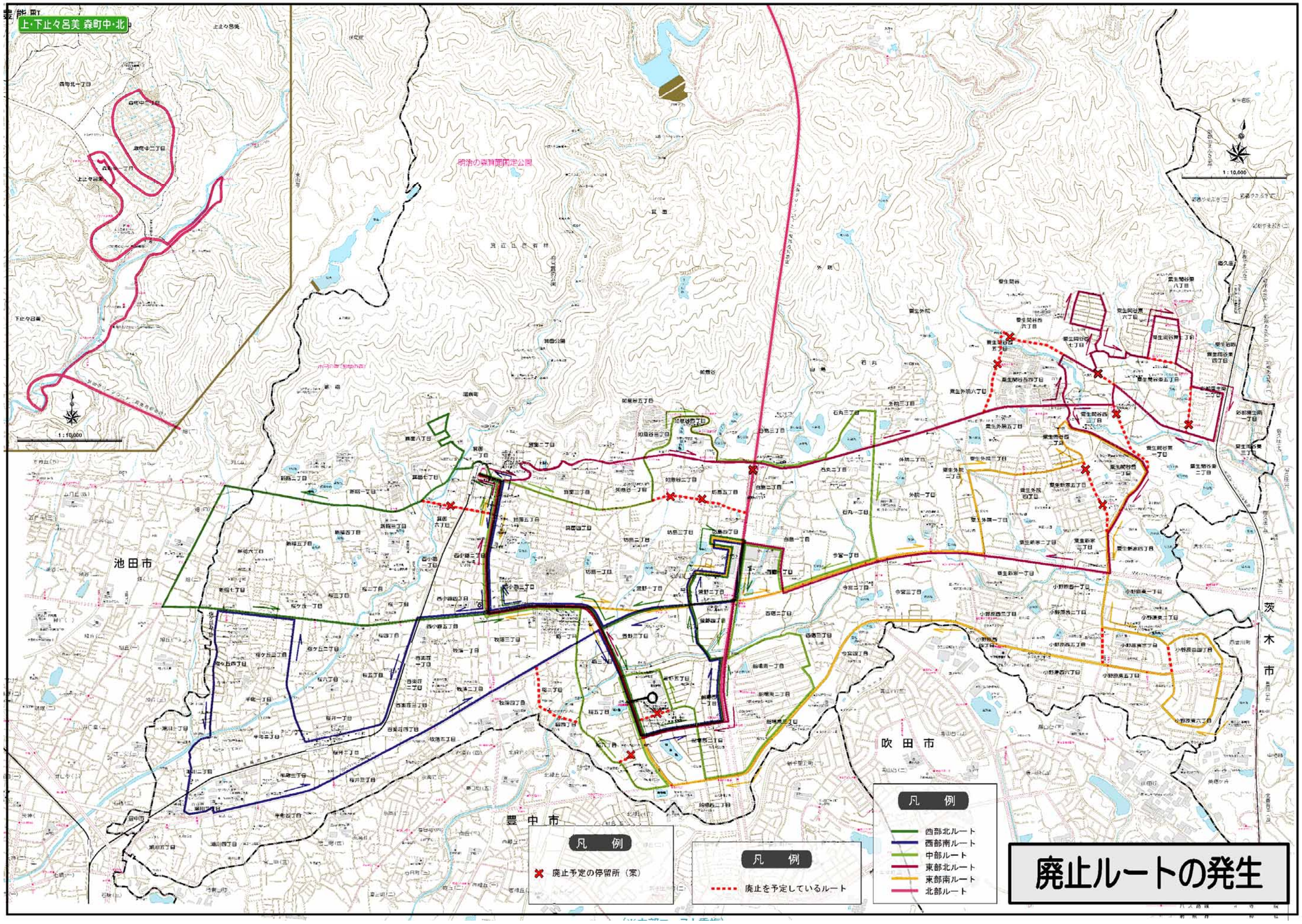
項目 / ルート		走行距離（1便）	走行時間（1便）	巡回方向	運行日	運行時間	便数	車両
D	東部北	19.0km	72分	右回り	毎日	8時～20時	1便/時間（11～12便日）	小型車
E	東部南	16.8km	64分	右回り				



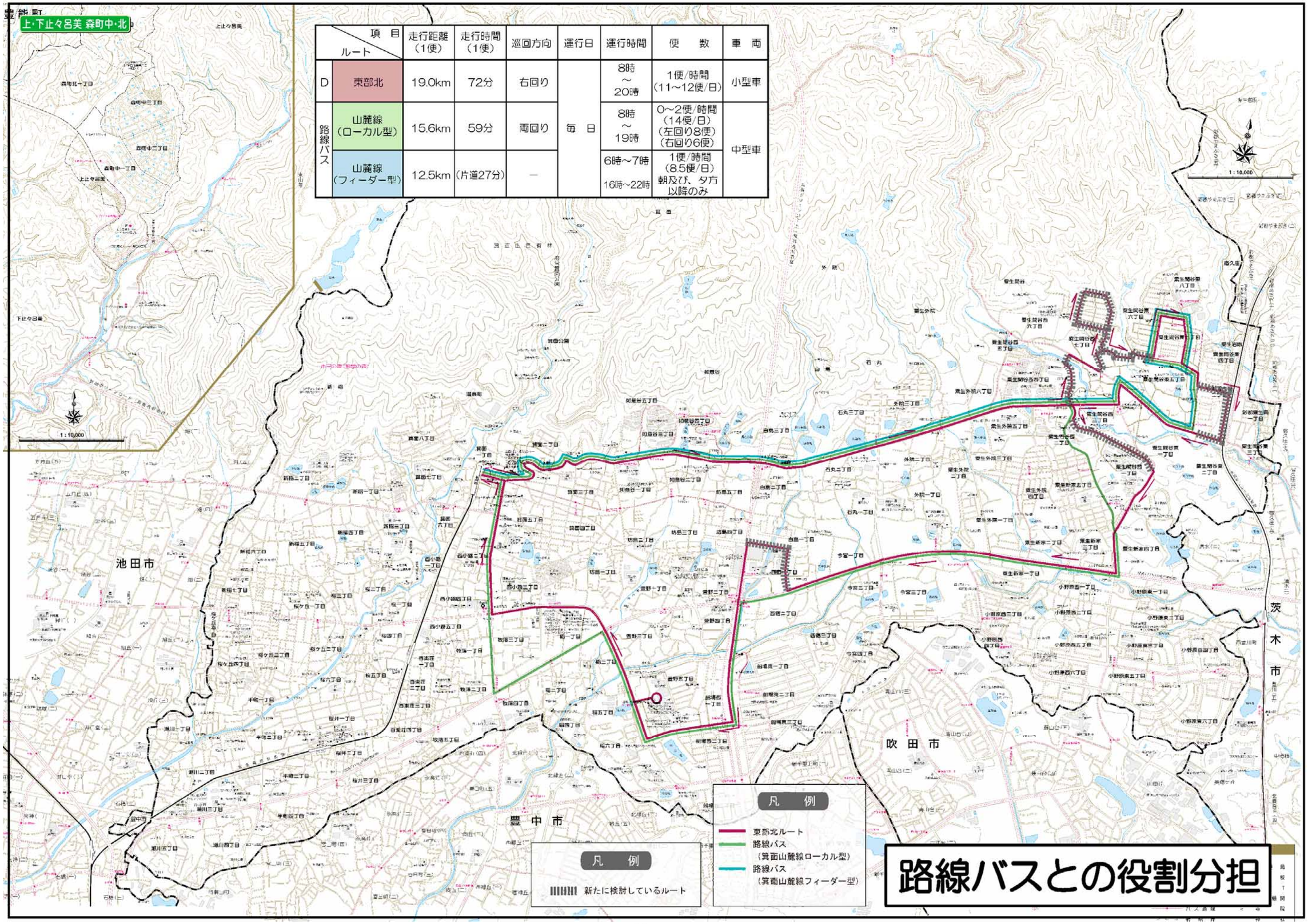
ルート ＼ 項目		走行距離（1便）	走行時間（1便）	巡回方向	運行日	運行時間	便数	車両
F	北部	37.6km	82分（片道41分）	－	週1日	－	1便/日	小型車



豊能広域こども急病センター
みのり保育園
萱野
市立病院
御幸橋
神津橋
千里橋
備蓄・調剤センター
市立病院前
みのおライフプラザ
総合保健福祉センター
医療保健センター
市立介護老人保健施設
中央地域包括支援センター
現在の乗り入れ方法
稲五丁目
①前進で松寿荘の玄関に乗り入れる
②後退で松寿荘の敷地外に出る
③前進で次の停留所に向かう
総合保健福祉センター分館
社会福祉協議会
ボランティアセンター
新規のバス停
第五中
稲六丁目
老人福祉センター松寿荘
杉谷
①
②
③
箕面育成園
府立豊中支援学校
特別養護老人ホーム紅葉の郷
府立明光ワークス
あいあいプラザ
北緑丘小学校
豊島
冷谷池
北緑丘小学校前
松寿荘への乗り入れ


上・下止々呂美 森町中・北
明治の森箕面国定公園
池田市
豊中市
吹田市
茨木市
凡　例
廃止予定の停留所（案）
凡　例
廃止を予定しているルート
凡　例
西部北ルート
西部南ルート
中部ルート
東部北ルート
東部南ルート
北部ルート
廃止ルートの発生

路線バスとの役割分担



ルート ＼ 項目		走行距離（1便）	走行時間（1便）	巡回方向	運行日	運行時間	便数	車両
D	東部北	19.0km	72分	右回り	毎日	8時～20時	1便/時間（11～12便/日）	小型車
路線バス	山麓線（ローカル型）	15.6km	59分	両回り		8時～19時	0～2便/時間（14便/日）（左回り8便）（右回り6便）	中型車
	山麓線（フィーダー型）	12.5km	（片道27分）	―		6時～7時 16時～22時	1便/時間（8.5便/日）朝及び、夕方以降のみ	

● アンケート調査

新たなバス交通の運行計画（案）アンケート

本日説明いたしました、運行計画（案）について、市民のみなさんに愛され、使いやすいバスにするためのご意見をいただき、更に検討をすすめるためにアンケートにご協力お願いします。

※１つ選んで、数字に○印をご記入ください

Ｑ１．巡回方向について

１．計画のとおり、一方向、１便でよい
２．２時間に１便でも両方向にすべき
３．その他

（　　）

Ｑ２．積み残し（満員で乗れない）について

１．計画のとおり、小型車で、きめ細かく運行し、積み残しのないよう運行ダイヤで調整するのでよい
２．中型車で広い道路を運行し、積み残しがないようにすべき
３．その他

（　　）

Ｑ３．所要時間について

１．計画のとおり、きめ細かく運行しているので、長くてもよい
２．ルートを削除、見直してでも、時間を短くすべき（番号に　　を記入）

①　西部北ルート	②　西部南ルート	③　中部ルート
④　東部北ルート	⑤　東部南ルート	⑥　北部ルート

３．その他

（　　）

Ｑ４．松寿荘の乗り入れについて

１．計画のとおり、乗り入れせず、近くにバス停を新設するのでよい

２．安全が確認できれば時間が長くなっても、乗り入れるべき（番号に◯ を記入）

①　全部　　②　一部の便

３．その他

（　　）

Ｑ５，路線バスの箕面山麓線の見直しについて

１．計画のとおり、役割分担すべき

２．現状どおり、路線バスは運行すべき

３．その他

（　　）

Ｑ６．新規ルート、廃止ルート、新設バス停について

１．計画のとおりでよい

２．見直しすべき

（**具体的に**　　）

◆その他、ご意見等がございましたら、お書き下さい。

ご協力ありがとうございました

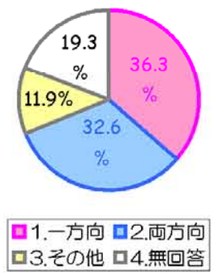
（2） アンケート調査結果

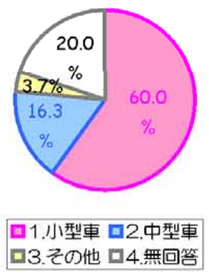
- 全体

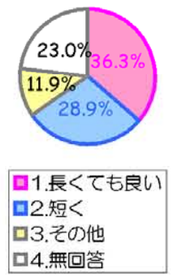
新たなバス交通の運行計画（案）　説明会アンケート結果

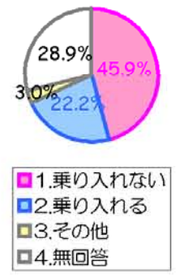
新たなバス交通の運行計画（案） アンケート（■全体■）

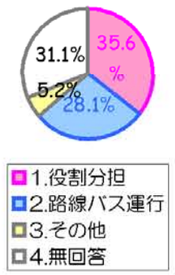
問1.巡回方向について		問2.積み残しについて		問3.所要時間について		問4.松寿荘について		問5.山麓線について		問6ルート、バス停について	
1.一方向	49	1.小型車	81	1.長くても良い	49	1.乗り入れない	62	1.役割分担	48	1.計画どおり	40
2.両方向	44	2.中型車	22	2.短く	39	2.乗り入れる	30	2.路線バス運行	38	2.見直し	51
3.その他	16	3.その他	5	3.その他	16	3.その他	4	3.その他	7	3.無回答	44
4.無回答	26	4.無回答	27	4.無回答	31	4.無回答	39	4.無回答	42	計	135
計	135	計	135	計	135	計	135	計	135		
1.一方向	36.3%	1.小型車	60.0%	1.長くても良い	36.3%	1.乗り入れない	45.9%	1.役割分担	35.6%	1.計画どおり	29.6%
2.両方向	32.6%	2.中型車	16.3%	2.短く	28.9%	2.乗り入れる	22.2%	2.路線バス運行	28.1%	2.見直し	37.8%
3.その他	11.9%	3.その他	3.7%	3.その他	11.9%	3.その他	3.0%	3.その他	5.2%	3.無回答	32.6%
4.無回答	19.3%	4.無回答	20.0%	4.無回答	23.0%	4.無回答	28.9%	4.無回答	31.1%	計	100.0%
計	100.0%	計	100.0%	計	100.0%	計	100.0%	計	100.0%		

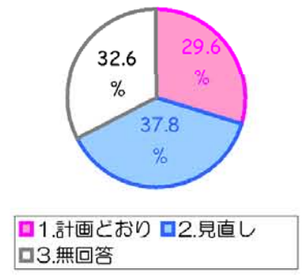












● 西部

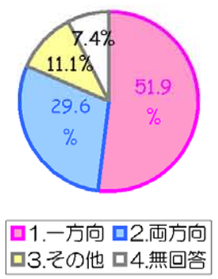
新たなバス交通の運行計画（案） アンケート（★西部★：南小、西小、箕面小、西南小）

番号	問1		問2		問3		問4		問5		問6	
		3．その他		3．その他	2．ルート	3．その他	全部・一部	3．その他		3．その他		2．具体的に
1	2		3	有料→利用者減少→積み残しはない	1		1		1		2	桜井駅のバス停必要なし、171上が良い
2	2		1		2		1		4		3	
3	1		1		1		1		2		1	
4	1		1		1		1		1		1	
5	1		1		1		1		1		1	
6	1		1		3	運行後、改良していく。	4		4		1	
7	2		2		1		2		1		1	
8	1		1		1		2	一部	1		1	
9	1		1		2		1		4		1	
10	2		2		2		2		2		1	
11	4		4		1		4		4		2	西部南ルート、バス停6.7.8
12	4		1		4		4		4		2	西部南ルートの桜井駅は不要
13	2		1		1		1		2		3	
14	3	何とも言えない	3	何とも言えない	1		2		1		1	
15	1		1		1		1		2		1	
16	1		1		1		1		3		3	わからない
17	3	現段階ではよくわからない。実証運行の中で検討していく必要がある。	1		3	運行していく中で見直せばどうか。	1		1		1	
18	2		2		4		1		1		1	
19	1		1		2		2		1		1	
20	3	30分に1回は必要	1	運行計画は30分にする事	4		3	利用してないので不明	3	利用してないので不明	3	
21	1		1		1		2	全部	2		1	
22	1		2		1		1		2		2	
23	1		1		2	2	1		1		2	①17バス停を市役所まで北上させる。②桜井駅付近バス運行について一考されたい。
24	1		1		1	4	2	2	2		3	
25	2		1		1	4	1		1		1	
26	1	需要が多くなれば1便→2便と増やせば良い。	1		1	2	1		1		2	西部南ルートについて　ルート案（西部）に於いて、灘側、半野、桜井より市役所へ行く場合について、原案のバス17より北上し、市役所で東へ直角（右折）に曲がり、東へ直進し、芝西バス停を通り南へ行くようにすればと思います。一部修正しては如何でしょうか。
27	2		2		2	2	2	2	2		3	

問1.巡回方向について

1.一方向	14
2.両方向	8
3.その他	3
4.無回答	2
計	27

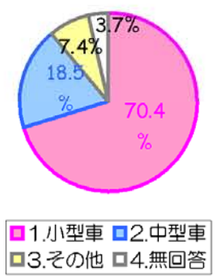
1.一方向	51.9%
2.両方向	29.6%
3.その他	11.1%
4.無回答	7.4%
計	100.0%



問2.積み残しについて

1.小型車	19
2.中型車	5
3.その他	2
4.無回答	1
計	27

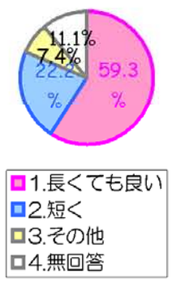
1.小型車	70.4%
2.中型車	18.5%
3.その他	7.4%
4.無回答	3.7%
計	100.0%



問3.所要時間について

1.長くても良い	16
2.短く	6
3.その他	2
4.無回答	3
計	27

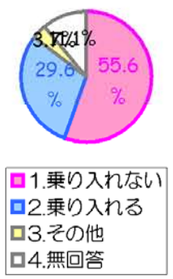
1.長くても良い	59.3%
2.短く	22.2%
3.その他	7.4%
4.無回答	11.1%
計	100.0%



問4.松寿荘について

1.乗り入れない	15
2.乗り入れる	8
3.その他	1
4.無回答	3
計	27

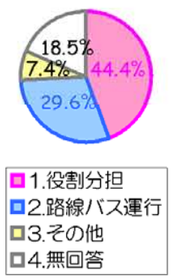
1.乗り入れない	55.6%
2.乗り入れる	29.6%
3.その他	3.7%
4.無回答	11.1%
計	100.0%



問5.山麓線について

1.役割分担	12
2.路線バス運行	8
3.その他	2
4.無回答	5
計	27

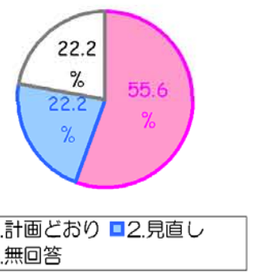
1.役割分担	44.4%
2.路線バス運行	29.6%
3.その他	7.4%
4.無回答	18.5%
計	100.0%



問6ルート、バス停について

1.計画どおり	15
2.見直し	6
3.無回答	6
計	27

1.計画どおり	55.6%
2.見直し	22.2%
3.無回答	22.2%
計	100.0%



新たなバス交通の運行計画（案） アンケート（★西部★：南小、西小、箕面小、西南小）

番号	ご意見等
1	
2	所要時間が長い。一方向は不便。→乗らないと思う。
3	計画どおりの運行を願う。
4	
5	
6	増便を願う。小型車はまずはこれでスタートし、意見を聴きながらより良いものにしてほしい。
7	福祉目的、高齢者の支援に向かってより良い形の検討を進めて下さい。
8	市民目線での計画策定を願います。有料化は良く検討して下さい。
9	
10	
11	時間がかかるスローなバスは阪急バスとすみ分けができるはずなので、210円以下にできるのでは？
12	
13	新たなバスの料金は阪急バスより少しでも下げて欲しい。
14	
15	①有料にする場合高齢者に一考を ②起点を決めて時間待ちの片寄りを少なく。
16	①乗りやすく、使いやすくして欲しい。（電車と同じように） ②情報提供はきめ細やかにして欲しい。
17	情報提供はきめ細やかにお願いします。もみじだよりにだけでは難しいです。
18	
19	バス利用を高めることが重要。30分毎に運行すべき。買い物に利用できると利用者も増えるはず。
20	①最●運行回数30分に1回 ②運賃は210円より安くする。 ③市民にこの様なバスがあると知らせる事（ホームページではだめ）
21	料金は無料
22	
23	低運賃、割引など考慮下さい。
24	
25	
26	
27	

● 中部

新たなバス交通の運行計画（案） アンケート（★中部★：中小、萱野小、萱野東小、萱野北小、北小）

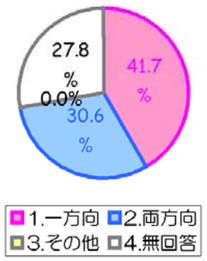
番号	問1		問2		問3		問4		問5		問6	
		3．その他		3．その他	2．ルート	3．その他	全部・一部	3．その他		3．その他		2．具体的に
1	1		1	実証運行の中で、場合によっては車両サイズを変更・ルート変更すべきである。	1		3	松寿荘での降乗客へのヒアリングにより判断すべきである	2		1	
2	1		1		1		1		1		3	
3	1		1		1		2 一部		1		1	
4	4		1		2		1		2		2	箕面市→市役所→市立病院をピストン運行にし、常に走っている状況を作り、市役所を拠点にして東西南北から集中させる。
5	2		1		1		2 全部		1		1	
6	4		4		4		1		4		3	
7	1		1		1		1		1		3	
8	4	わからない	2		2		1		4	わからない	3	
9	1		2		1	運賃の問題。高齢者、身障者を考えて欲しい。でないと利用者が減ると思います。	2 一部		1		1	
10	2		1		1		2 一部		1		2	
11	2		1		4		2		1		3	
12	4		4		4		1	①病院やライフプラザはスペースがあるので良い。 ②松寿荘は卓球をしたりある程度元気な方々の集まりでしょう。家からバス停まで歩いておられるなら、バス停から松寿荘までも歩けるのでは。特別配慮が必要でしょうか？	4		2	協議会でよく検討されていると思います。 ②利用状況を見て一年毎に見直す。 ③西部南ルート 牧落4丁目～市役所～箕面駅、牧落4丁目～市役所～市立病院 を作って欲しい。
13	4		4		4		4		4		2	ルミナス、如意谷団地まであがってきて欲しい。又、萱野中央に直接行けるようにして欲しい。とにかく今までのルートで本数を増やして欲しい。
14	4		4		4		4		4		2	牧落4丁目～市役所の南北ルートが必要
15	4		4		1		4		2		1	できれば両方向の運行をして欲しい。
16	1		1		2 4		2 一部		1		1	
17	2		1		1		1		2		1	
18	1		2		1 3		1		2		3	
19	2		1		4		2 一部		1		3	
20	2		1		1		1		1		1	
21	4		4		4		2 一部		4		3	
22	4		3	積み残しよりも高齢者中心だったバスの為、座席数が少なすぎることはないか不安です。 坂道が多い中での立席を考えると、広い道路、狭い道路のすみ分けが必要に感じました。	3	西部北、西部南の1本化	4		3	36、37番の利用者の乗降状況を確認。 問題なければお願いしても良いとは思うが…	2	バス停は阪急バスと同じがわかりやすく、乗り継ぎしやすい。間の新設バス停は欲しいところもある。阪急バスへの提案もして欲しい。
23	1		1		2 3		1		1		1	
24	2	始発は7時頃に出来ませんか？ 単純に1時間毎ではなく需要時間帯もあるのではないか？ 乗り継ぎが出来るか？その費用はどうなるのか？1日/定額は？	1		2 5		4		4		3	
25	1		1		1		1		1		1	
26	1		1		1		1		2		1	
27	1		1		2 4、5		1		1		1	
28	1		1		1		1		1		1	
29	4		1		2 3	Mバスのみで目的地に行くのは難しので、阪急バスとの連携で利用できるように示して欲しい。	1		2		2	
30	2		1		2 3		4		1		1	
31	1		1		2		1		1		1	
32	2		2		2 4		2 一部		2		2	
33	2		1		2 3		1		1		2	北千里及び小野原方面（モノレールに直結し阪大病院へ）
34	1	とりあえずこれで走らせてみる。 少なくとも1時間に1本は必要。	1	箕面は狭い道路が多いので、コンパクトで小回りのきくバスがよい。	3	既存のバスルートと重なっているのは不効率。 既存ルートを活かし、乗り継ぎをしやすくする方法を見直しの際に是非検討願いたい。	1		1		3	
35	1		1		1		1		1		3	
36	2		1	運行ダイヤで調整するのは無理。	1		1		1		1	

新たなバス交通の運行計画（案） アンケート（★中部★：中小、萱野小、萱野東小、萱野北小、北小）

問1.巡回方向について

1.一方向	15
2.両方向	11
3.その他	0
4.無回答	10
計	36

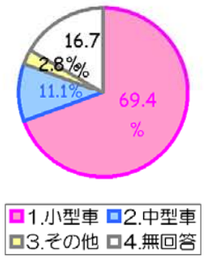
1.一方向	41.7%
2.両方向	30.6%
3.その他	0.0%
4.無回答	27.8%
計	100.0%



問2.積み残しについて

1.小型車	25
2.中型車	4
3.その他	1
4.無回答	6
計	36

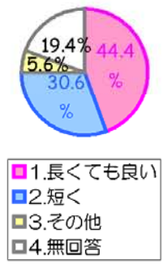
1.小型車	69.4%
2.中型車	11.1%
3.その他	2.8%
4.無回答	16.7%
計	100.0%



問3.所要時間について

1.長くても良い	16
2.短く	11
3.その他	2
4.無回答	7
計	36

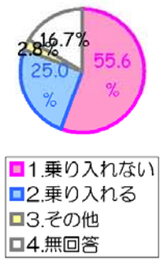
1.長くても良い	44.4%
2.短く	30.6%
3.その他	5.6%
4.無回答	19.4%
計	100.0%



問4.松寿荘について

1.乗り入れない	20
2.乗り入れる	9
3.その他	1
4.無回答	6
計	36

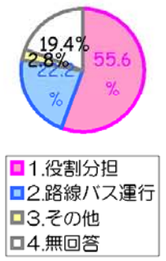
1.乗り入れない	55.6%
2.乗り入れる	25.0%
3.その他	2.8%
4.無回答	16.7%
計	100.0%



問5.山麓線について

1.役割分担	20
2.路線バス運行	8
3.その他	1
4.無回答	7
計	36

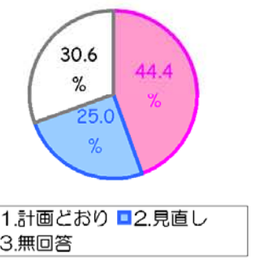
1.役割分担	55.6%
2.路線バス運行	22.2%
3.その他	2.8%
4.無回答	19.4%
計	100.0%



問6ルート、バス停について

1.計画どおり	16
2.見直し	9
3.無回答	11
計	36

1.計画どおり	44.4%
2.見直し	25.0%
3.無回答	30.6%
計	100.0%



新たなバス交通の運行計画（案） アンケート（★中部★：中小、萱野小、萱野東小、萱野北小、北小）

番号	ご意見等
1	①市民（特に利用者）の意見を十分に聞き進めて戴きたい。 / ②バスの運行状況がわかるようにして欲しい。特に1時間に1本のため、この情報提供は必要不可欠である。
2	①止々呂美、森町の1日1便をせめて2便にはならないか。 / ②市役所、病院へ行き、帰りの便がないのは困るのでは。 / ③乗り継ぎしても料金は210円にして欲しい。
3	
4	
5	
6	
7	お疲れ様です。公共交通の難しさを感じています。利用者が多く出ればいいと思います。
8	全面的に説明会の主旨に賛成します。
9	
10	
11	交通手段としてバス及びそれ以外の手段も。例えばタクシーなど併用するようにしたらよい。
12	（運行の場合）路線バスの空白地域を補う為に走るバスなら必要か？と思いますが、特定の場所だけ走らすバスは無駄です。運賃200円（65歳以上、子ども、障害者は100円）取るべし。 （廃止の場合　理由）バス、タクシーをもっと利用すれば経済効果があがる。歩けば体力増進になる。今の行政は過保護で何でも与えすぎ。もっと審査基準を明確にしてもっと厳しい判断をお願いします。（他のことでも審査が甘いが命令を出せてない） Mバスの時同様あまり必要性を感じません。 （予算はいくらですか？）Mバスは4200万円？/年間　これを補助金チケットなどにしてみては。
13	路線バスが走っている道より大型が走れない細い（狭い）道を通って欲しい。
14	1億2千万ものお金を出してバスを運行すべきかどうか疑問に思います。
15	①運賃は阪急バスと同等になっても良いので、青松園方面から今宮（又は北千里）までのバスを運行して欲しい。 ②今宮交差点付近に自転車置き場を設置して欲しい。 ③阪急バスに新規路線を働きかけて欲しい。
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	（東南ルート）箕面駅から坊島経由かやの中央へ廃止線もあるが、同じルートが複数あるように感じた。 （東北ルート）かやの中央中心に8の字ルートにしたら、箕面駅→間谷は直通にならないように思います。 ①箕面市はいくらでバスを走らせるのでしょうか？先に議論されたのですか？ ②阪急は収益会社の為、無理なお願いはしないで欲しいです。運賃収入の何割かを益にわたせるように考えて欲しいです。
23	1年毎の見直しに期待する。
24	
25	
26	
27	①現行は制限があるようなので、利用意識が低いと感じています。 ②案によれば料金を支払って誰でも良いということになれば路線バス化してしますのではないかと思います。通勤に利用されないのか。 ③料金を路線バスより割安にしないと利用客は減少すると感じます。
28	本格運行をできるだけ早期に実現できるようお願いします。
29	
30	
31	
32	停留所の上屋を設置できないか？
33	①有料化になると極力料金を安くすること。 ②Mバスの安価で便利である事をどれだけ強く請求できるかが課題と考える。
34	
35	
36	

- 東部

新たなバス交通の運行計画（案） アンケート（★東部★：豊川南小、豊川北小、東小）

番号	問1		問2		問3		問4		問5		問6	
		3. その他		3. その他	2. ルート	3. その他	全部・一部	3. その他		3. その他		2. 具体的に
1	1		1		1	阪急バスとMバスで市民にとって選択肢が増えて便利になるようにして欲しい。	4		4		3	
2	4		4		4		4		4		3	
3	1		1		1		4		4		3	
4	2		1		4		1		2		1	
5	2		1		1		2 一部		1		3	
6	1		1		1		2 一部		4		1	
7	1	運行後の状況を見て要望が多ければ見直しも検討すべき	1		3	長いルートと短いルートで交互に走らせては？	1		1		1	
8	3		1		2 3		2 一部		4		3	
9	4		4		4		1		1		2	起点駅に近接できないか。 公共施設+他の用事をこなすシステム(例)
10	2		4		4		4		4		3	
11	2		1		4		1		4		2	14～15番の間にバス停を作って欲しい。
12	2		2		1		2 全部		2		2	
13	3	質問の通り実施して欲しい。	1		2 4		4		4		3	
14	2	予算はあると思うが人工密度等を考え2方向の重点度を考えるべき	2		3	路線バスとの重複路線は勘案の上設定すべき	1		1	時間当たりの本数を増やして欲しい	2	廃止路線の再考を
15	3	現在の西田橋ルートで東山住宅を迂回して欲しい。	2		3 4	出来るだけ1時間以内運行計画を望みます。	1		2		2	沢山の意見もあったように廃止ルートが多すぎ。出来るだけ現状ルートをいかして下さい。
16	3	現在の西田橋を通って東山住宅を通るルートにして欲しい。	2		3	料金を支払うのであれば高齢者に便利に乗れるよう路線を廃止しないようお願いします。	1 全部		2		2	現在の8番栗生間谷西四丁目のバス停廃止に反対。 栗生外院六丁目の住人にとっては大変不便になり、笠面への足が遠くなり高齢者にとって困ります。現状のまま継続して下さい。
17	2		1		2		2		1		2	
18	1		1		2 4		1		2		2	廃止ルートにならないよう、今まで通り運行して欲しい。
19	2	この場合でも行き先は異なるが、1時間に1便となる方が利用しやすい。	1		2 4		1		1		2	東山住宅11番のバス停は変更すべき。中央の広い通りをルートにして、その中央部分にバス停を作る事。
20	2		1		4		4		4		3	
21	4		4		4		4		4		2	利用者、市民の声をもっと詳細に聞いて、沢山の人が困っている人が利用出来るようにルートを決めて下さい。
22	1		1		2		1		2		2	
23	1		1		1		2		2		1	
24	1		1		4		1		4		2	
25	1		1		4		1		1		2	
26	1		1		2 4、5		1		2		2	
27	2		4		2 4		4		4		2	
28	2		1		1		1		1		3	
29	2		4		2 4		2 一部		1		2	廃止ルート
30	1		1		1		1		2	新しいバスは利用しにくいので	1	東山住宅は必ず乗り入れて欲しい。
31	2		3	小型車で積み残しの場合はどうなるのか	3	時間は短い方がよい。 病院へ行くのにしんどくなる。	4		2		2	時間が長すぎる。
32	3	東部コースを増やして欲しい。	4		4		4		4		3	
33	2		1		1		4		1		2	奥バス停廃止の中止
34	3	予算を増やしてもっと便利に	1		3	予算を増やして便利にすべき	2		3	さんろく線の運行にすべき	3	予算を抜本的に増やす以外ない。
35	3	巡回という考えをもう一度白紙に戻し、カルフールを中心としたルートを考えられたい。	4		4		4		4		2	根本から見直すべき。今のままでは廃止路線が問題となる。
36	1		1		1		1		3	2.の現状通り路線バスは運行すべきだと思うが、山麓線の増便が必要と思う。その場合、増便分は笠面駅上りでも良いと思う。	2	バス停については、もっと細かくして欲しい。東武地区は高低差もあり、現状では不便と思う。
37	4		2		3	萱野中央で乗換えというのがまだましそう。	2 一部		2	バスダイヤは山麓線と新バスが補い合うようなダイヤにすると乗客をシフトできるのでは	2	既得権は手放しにくいのだと思った。だからルート変更は戸東部北ではとても重い問題だと思った。一方でバス停の新設を自分の家の前にしていいよという人が果たして何人いるのかと疑わしい。したがって、新ルートをというのは簡単だけれど、どこに新しく停留所ができるのか、その確保がないままに新ルートもないのかなと思った。
38	2		1		1		1		2		2	栗生間谷西四丁目、奥、両バス停について利用者がある以上廃止すべきでない。コミセン西側道路を通っても2～3分しか短縮できない。
39	2		2		4		1		2		1	
40	2		1		2 4		2 一部		2		2	
41	2		2		4		4		4		2	
42	1		1		2		1		1		2	ルートはランダムでも良いのでは。 例）1便目は病院、2便目は駅、市役所というように必ずしも総ての場所を通らなくても良い。

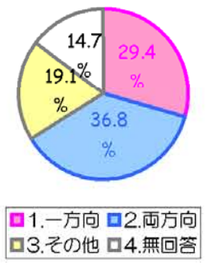
新たなバス交通の運行計画（案） アンケート（★東部★：豊川南小、豊川北小、東小）

番号	問1		問2		問3			問4			問5			問6	
		3．その他		3．その他		2．ルート	3．その他	全部・一部	3．その他			3．その他			2．具体的に
43	1		1		4			1			4			2	
44	1		1		1			1			1			2	奥地区に入って欲しい。
45	3	2時間に1便でも良いので、時間短縮し2ルートに分けた方が利用しやすいのではないでしょうか？	1		2	4	時間は少し長すぎます	1			1			2	
46	1	一方向又は両方向どちらか迷うところです。	1	積み残しは確かに困ります。データをしっかり取って調整してください。	2	4	一周ルート所要時間はできるだけ短い方がいい。	4			4			2	一年毎の見直しは最低限必要である。
47	3	走行時間が長すぎるので疲れる。病人は利用する機会が減る。もっと巡回方向をいろいろ工夫が必要。	1		3		時間を短く。でなければ利用したくても出来ない。	2	一部		3	箕面駅からのルートをもっと使いやすく。山麓線を大切に考えて欲しい。		2	説明会で多くの意見あり
48	2		1		1			4			4			3	
49	2		2		2	4		4			4			3	
50	4		4		4			2	一部		1			2	
51	3	1時間に1便で片方向でもよい。	1		1			4			4			3	
52	2	Mバス、現ルートの廃止は絶対反対。Mバスルートをベースに時間帯によっては回数を増やす。	1	高齢者は無料にすべき	2	4	時間が長くなればルートを分割しても良いのではないか。（奥・楠方面）	4			4			3	
53	4		4		4			4			4			2	豊川住宅を廃止路線にしないで下さい。
54	1		2		1		各自治会で回覧をし住民に知らせて欲しい。	4			4			3	
55	3	30分位のルートが出来れば良いと思います。	4		2		障害を持った方には長時間の乗車はしんどいと思います。	4			2			2	
56	1		2		2	5		4			1			1	
57	2		2		3			3			2			2	
58	2		4		2			1			2			2	
59	4		4		3		今まで通りが良い。	4			4			3	
60	3	別記（その他意見欄）の通り	3	別記（その他意見欄）の通り	3		別記（その他意見欄）の通り	3		①松寿荘専用バスの復活 ②乗り入れることに意義がある。（時間ぎりぎりまで松寿荘で過ごせる。）	3	別記（その他意見欄）の通り		3	別記（その他意見欄）の通り
61	3	今までのルートでいいと思います。	4		4			4			2			3	
62	1		1		2	1		1			1			1	
63	2		2		2	4、5		1			2			2	
64	4		4		2	4		4			4			3	
65	2		2		2	5		1			2			3	
66	4		4		3		今まで通りで良い。	4			4			3	
67	1		1		1			1			2			3	
68	4		4		4			4			4			3	

問1.巡回方向について

1.一方向	20
2.両方向	25
3.その他	13
4.無回答	10
計	68

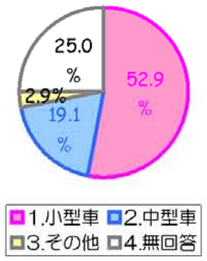
1.一方向	29.4%
2.両方向	36.8%
3.その他	19.1%
4.無回答	14.7%
計	100.0%



問2.積み残しについて

1.小型車	36
2.中型車	13
3.その他	2
4.無回答	17
計	68

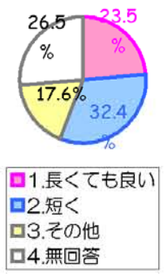
1.小型車	52.9%
2.中型車	19.1%
3.その他	2.9%
4.無回答	25.0%
計	100.0%



問3.所要時間について

1.長くても良い	16
2.短く	22
3.その他	12
4.無回答	18
計	68

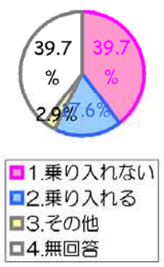
1.長くても良い	23.5%
2.短く	32.4%
3.その他	17.6%
4.無回答	26.5%
計	100.0%



問4.松寿荘について

1.乗り入れない	27
2.乗り入れる	12
3.その他	2
4.無回答	27
計	68

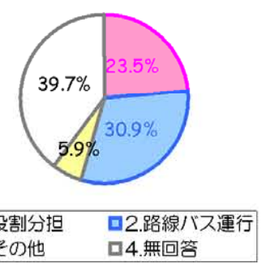
1.乗り入れない	39.7%
2.乗り入れる	17.6%
3.その他	2.9%
4.無回答	39.7%
計	100.0%



問5.山麓線について

1.役割分担	16
2.路線バス運行	21
3.その他	4
4.無回答	27
計	68

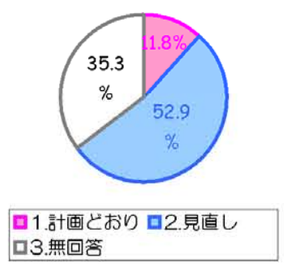
1.役割分担	23.5%
2.路線バス運行	30.9%
3.その他	5.9%
4.無回答	39.7%
計	100.0%



問6ルート、バス停について

1.計画どおり	8
2.見直し	36
3.無回答	24
計	68

1.計画どおり	11.8%
2.見直し	52.9%
3.無回答	35.3%
計	100.0%



新たなバス交通の運行計画（案） アンケート（★東部★：豊川南小、豊川北小、東小）

番号	ご意見等
1	
2	当日に資料をもらい、口頭での説明を受け、検討する余裕がない。
3	
4	
5	
6	
7	生活道路を運行するので、騒音、排ガス、渋滞等の対策を配慮願います。
8	
9	Mバスと阪急バスの連携こそ市民が利用しやすいシステムとなる。
10	一方向だけでなく逆コースもあっていいと思う。（ルートについて）
11	
12	
13	
14	①公共路線バスの充実を働きかけて欲しい。 補助金を出しても 例）10年ほど前　呉羽の里中央線で市が車両を手配し阪急バスに運営させ何年か後に路線バス化した。 ②粟生団地→箕面駅便の増設を。
15	
16	本日の説明回に来て、ルートが殆ど出来ていていつの間に決まったのか本当にびっくりしています。 私達は自治会が無いので何の話も聞いてない間に話しが進む事を心配しています。 8番停留所は廃止しないようお願いします。
17	
18	
19	
20	
21	①彩都の開発をもっと縮小して現市民の生活を安全、便利を確保する方へ税金（財源）をまわして欲しい。 ②東山住宅へ是非バスを通して欲しい。車がないと高齢者、障害者は外出が出来ない。 ③Mバスのままで何とかサービス向上、便利性ありでお願いします。（細かいルートを回るためには） ④説明会をもっと増やして欲しい。
22	
23	
24	
25	
26	①南北幹線のルートも出来ないのか。（高齢社会を考えて）・バス停も可能な限り増やすべきではないか。 ・現行路線バスとの関連はどうなるのか。（補充的になるのか） ②有料化や幅広い利用も可にするなら、高齢になれば車も運転出来なくなるからもっときめ細かくすべきではないか。
27	
28	
29	①新設の東山ルートは実行して欲しい。33年間住んでいて、高齢になり車も廃止したとたん70代で怪我をし、坂が多く病院、駅、市役所、警察などに行くのに大変困りました。切実に1日も早く東山住宅の人々が住みやすいよう希望します。 ②路線バスさんろく線の見直しをし増便して欲しい。 ③Mバスも朝夕だけにして高齢者専用を動かして欲しい。福祉行政として廃止おかしい。もう一度説明会をひらいてください。
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	日曜日の交通事情を考えるとダイヤ通り走らせることは困難と思われる。紅葉や墓参りシーズンの交通量は相当である。
37	東路線を二種で交互に走らせるというのはいいかもしれない。 フルコースすべてまわらなくてもいいのでは？
38	
39	東山住宅は是非通して欲しい。
40	
41	東山住宅は今まで不便を強いられていたので、是非とも今回は運行させて下さい。
42	路線バスがあるコースを含んでいる場合は、駅行きなどを削っても良いのでは？

番号	ご意見等
43	
44	
45	今までMバスを利用されている方がルート変更により使いづらいと言う意見が多かったが、東山住宅は利用したくても今まで出来なかった。有料になっても良いので先の事を考えてルートを決定してもらいたい。
46	東山住宅住民です。この度、当住宅にバスの乗り入れしていただけることで大変うれしいです。
47	不便だから使わない。本当はバスを使わないとだめな時にも人に頼んで車に乗せてもらったり、タクシーを使うがあたりまえになっている。箕面東部は本当に田舎で不便と言わざるを得ない。
48	
49	
50	新ルートをもっと増やして欲しい。
51	
52	
53	
54	
55	
56	乗車してないのでわからないが、箕面駅に行くには山麓線の本数は増やして欲しい。
57	
58	
59	現状が良い。
60	①見直しに至った経緯が不明瞭　阪急バスはどの路線を廃止したいのかを報告して欲しい。 ②路線バスを利用する。＝乗り継ぎを前提にした巡回バス網の建設　下記の路線バスの停留所に巡回バスを接続し、乗り継いで移動してもらう　巡回バス＋路線バス＝210円＋α 粟生団地－　小野原　－　小野原南 ｜　｜　｜ 白島北　－　かやの中央　－　新千里南橋 ｜　｜　｜ 箕　面　－　箕面高校前　－　北緑丘 ③現在の4000万円の経費に8000万円も増額できるからくりが不明瞭
61	今までの通りでいいと思います。
62	初めの時点ではこれ(この案)で良いが、将来を考えさらに便利にして欲しい。
63	
64	これまで通りのルートでお願いしたいと思います。
65	
66	
67	
68	阪急バスが箕面から消えてしまいそう。

● 北部

新たなバス交通の運行計画（案） アンケート（★北部★：とどろみ）

番号	問1		問2		問3		問4		問5		問6	
		3. その他		3. その他	2. ルート	3. その他	全部・一部	3. その他		3. その他		2. 具体的に
1	4		1		1		2 一部		2		1	
2	4		4		4		4		4		3	
3	4		4		4		4		4		3	
4	4		4		4		4		4		3	

問1.巡回方向について

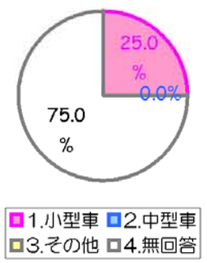
1.一方向	0
2.両方向	0
3.その他	0
4.無回答	4
計	4

1.一方向	0.0%
2.両方向	0.0%
3.その他	0.0%
4.無回答	100.0%
計	100.0%

問2.積み残しについて

1.小型車	1
2.中型車	0
3.その他	0
4.無回答	3
計	4

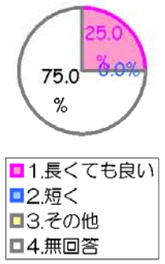
1.小型車	25.0%
2.中型車	0.0%
3.その他	0.0%
4.無回答	75.0%
計	100.0%



問3.所要時間について

1.長くても良い	1
2.短く	0
3.その他	0
4.無回答	3
計	4

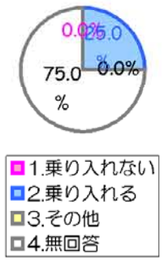
1.長くても良い	25.0%
2.短く	0.0%
3.その他	0.0%
4.無回答	75.0%
計	100.0%



問4.松寿荘について

1.乗り入れない	0
2.乗り入れる	1
3.その他	0
4.無回答	3
計	4

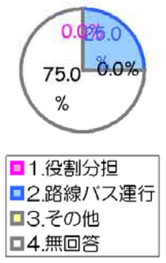
1.乗り入れない	0.0%
2.乗り入れる	25.0%
3.その他	0.0%
4.無回答	75.0%
計	100.0%



問5.山麓線について

1.役割分担	0
2.路線バス運行	1
3.その他	0
4.無回答	3
計	4

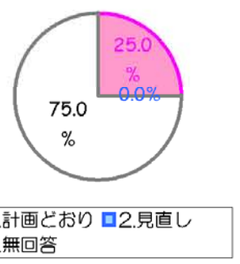
1.役割分担	0.0%
2.路線バス運行	25.0%
3.その他	0.0%
4.無回答	75.0%
計	100.0%



問6ルート、バス停について

1.計画どおり	1
2.見直し	0
3.無回答	3
計	4

1.計画どおり	25.0%
2.見直し	0.0%
3.無回答	75.0%
計	100.0%



新たなバス交通の運行計画（案） アンケート（★北部★：とどろみ）

番号	ご意見等
1	①豊能町バスとの連絡できるようにして欲しい。（箕面市内も止まるように） / ②新しいバスの宣伝をうまくして、利用してもらえるようにして欲しい。
2	北部地域については交通手段が複雑で難しい。 / ①バス路線（阪急）との併用で北部路線除く。 / ②北部路線の週1便は少なすぎる。要検討 / ③交通手段としてトンネル料金との連動性（通行量を無料化）の検討 / 総合的に検討願う
3	①北部乗り継ぎを充実させる方が良いのではないか？ / ②住民のみなさんにもっと関心をもってもらえるようにすべきだと思う。
4	①北部ルート案のルート自体は大いに賛成ですが、週1ではその時間に合わせて生活することは大変難しいです。阪急バスでいつでも自由に利用できるようなバスが欲しいです。 / ②Mバス・新たなバスを走らせることにより、箕面市に金銭面で負担ならば、阪急バス（路線バス）の運行を切に希望します。 / ③箕面市民は箕面市内で買い物させてください。今は箕面森町～千里中央間のバスしかありませんので箕面駅前にも大変行きにくくなり、寂しい思いをしてます。